

【完全解説マニュアル】THE HEDGE FUNDを入手・稼働するまでの流れ

ここでは、THE HEDGE FUNDを入手・稼働するまでの流れを、初心者向けに詳しく解説しています。

まず、全体的な流れとしては以下になります。

【ステップ1】XM口座の開設

【ステップ2】XM口座の有効化

【ステップ3】THE HEDGE FUND開発者直通の専用フォームよりTHE HEDGE FUNDの請求

【ステップ4】XM口座への証拠金のご入金

【ステップ5】EAファイル(THE HEDGE FUND.ex4)と、MT4 ファイルのダウンロード

【ステップ6】VPS(仮想サーバー)の契約【※任意】

【ステップ7】VPS(仮想サーバー)or ご自身のパソコンに「MT4」をインストール

【ステップ8】VPS(仮想サーバー)or ご自身のパソコンにインストールした MT4にTHE HEDGE FUNDを設定(※代行可能)

一見複雑に見えるので「難しそう・・・」と思うかもしれませんが、

解説に沿って機械的に作業をしていただけなので、専門的な知識がなくてもTHE HEDGE FUNDを入手・稼働させることができます。

それぞれのステップで画像を用いて解説しているので、参考にしてください。

(注)画像では旧型のEA、Supernovaと表記されていますが、THE HEDGE FUNDとお考えください。

では、早速上から順に解説していきます

【ステップ1】XM口座の開設

まず、指定のリンクよりXMという海外FX業者の口座を開設していただきます。

XMIは過去に出金拒否も一切なく、セーシェル金融庁のライセンスも取得している安全なFX業者です。

XMIは10年以上運営されており、日本人がもっとも使っている海外FX業者でもあります。

口座開設の際に費用が発生したり、開設した口座を使い続ける限り管理・維持手数料等が発生したりすることはありませんので、ご安心ください。

XMの新規口座開設の流れとしましては以下の通りになります。

(1)まず、ブラウザのキャッシュ・Cookieを削除する必要があります。

XMではCookieを使ってどのルートで口座開設をしたのか判定しており、そのため残っている過去のアクセス情報が自動的に優先して使われることによって、この記事経由からのXMの口座開設がうまくできないことがあります。

このマニュアル経由からのXMの口座開設のみTHE HEDGE FUNDの紐付けが行われるので、ご了承ください。

こちらの記事で「ブラウザのキャッシュ・Cookie削除手順」が詳しく書かれているので、参考にしてください。

→<https://www.hankyu-travel.com/help/delete/>

(2) [XM口座開設リンク](#)をクリックし、個人情報入力欄が出てくるか確認してください。

(※すでにXM口座をお持ちなら、「[こちら](#)」より追加口座を開設してください)

(3) 次は、そこから「個人情報」と「取引口座詳細」を入力していきましょう。

「個人情報」では、間違った情報を記入しないようにしてください。

後で提出する証明書の個人情報と合わないと、やり直しになるので注意してください。

個人情報

* 下のお名前 (例) Taro

ミドルネーム (該当する場合)

アルファベットで名前を

* 姓 (例) Yamada

* 居住国

Japan ✓

* 希望言語

日本語

パソコンや携帯のでも大丈夫

* コード

+81 ✓

* 電話

* Eメール

日本在住なら+81を選択。電話番号は最初の0を省略。

ヒント: お客様お一人につき一つのEメールアドレスのみご利用いただけます

「取引口座詳細」でも選択の違いでボーナスがもらえなかったりするので、注意してください。

取引口座詳細

* 取引プラットフォームタイプ

MT4 (FXならびに株価指数、金属、エネルギーのCFD商品) ✓

* 口座タイプ

スタンダード (1 lot=100,000) ✓

THE HEDGE FUNDを正確に稼働させるために、必ず「MT4」「スタンダード」をお選びください。

「個人情報」と「取引口座詳細」を記入し終わったら、『ステップ2へ進む』をクリックしてください。

(4)「個人情報」、「住所詳細」、「取引口座詳細」、「投資家情報」「口座パスワード」入力

・「個人情報」

名前は全角カナになります。

個人情報

名前を全角カナ表記で入力

* 下のお名前 (全角カナ表記) ⓘ

* 姓 (全角カナ表記) ⓘ

* 生年月日



・「住所詳細」

全てアルファベットで入力してください。

[JuDress](#)というサイトを使えば、住所をアルファベットにしてくれますよ。

住所詳細

→ アルファベットで入力

* 都道府県・市

 ✓

* 番地・部屋番号

 ✓

* 区町村・町名

 ✓

* 郵便番号

 ✓

ヒント: 記入されている住所が確認書類に記載されている住所と同一であることをご確認ください。

* 納税義務のある米国市民ですか? ⓘ

 ✓ ▾

・「取引口座詳細」

取引口座詳細 レバレッジは後で
変更可能

* 口座の基本通貨

JPY ✓

* レバレッジ

1:888 ✓

* 口座ボーナス

はい、ボーナスの受け取りを希望します。 ✓

ボーナスをうけとるなら「はい」を選択

・「投資家情報」

投資家情報

\$20,000以上は
レバレッジ200
倍

* 投資額 (USD)

20,001 - 50,000 ✓

* 取引の目的および性質

投機 ✓

* 雇用形態

被雇用者 ✓

* 職種

選択してください

ヘッジングがおすすめ

* 学歴

学士 ✓

所得金額と総資産はだいたい
で大丈夫

* 所得総額 (米ドル) はいくら位だと推定できますか？

50,001 - 100,000 ✓

* 純資産 (米ドル) はいくら位だと推定できますか？

50,000 - 100,000 ✓

投資額は20,000ドル(200万円)以上にすると、レバレッジが200倍に抑えられるので、注意してく

ださい。

・「口座パスワード」

口座パスワードは、8~15文字で小文字、大文字、数字を含めてください。

例: ABCD12345abcd

パスワードは必ずどこかにメモっておきましょう。

最後にチェックを入れたら、『リアル口座開設』をクリックしてください。

『リアル口座開設』をクリック後入力に間違いがなければ、以下の「XMでのリアル口座開設、お

めでとうございます。」というページが表示されます。

口座開設確認



XMでのリアル口座開設、おめでとうございます。

- ▶ お客様ご指定のメールアドレスに送付されたリンクをクリックしてEメールを認証し、登録プロセスを完了して下さい: [XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX](#)
- ▶ 受信箱にメールが届いていない場合は迷惑メールフォルダもご確認下さい。

(5) XMからの口座開設をメールで認証する

しばらくすると、下記のメッセージがXMから登録したメールアドレスに送信されます。



Eメールをご確認下さい。

XMTradingのリアル口座を開設頂き誠に有り難うございます。

登録プロセスを完了するには[こちら](#)をクリックしてください。

Eメールの確認後、登録時に作成したパスワードと割り当てられたMT5のIDを使用して会員ページにログインすることができます。

Eメールアドレスをご確認下さい。

* お客様の口座を保護する観点から、認証リンクは24時間のみ有効です。

『こちら』または『Eメールアドレスをご確認ください』をクリックしたら、リアル口座が開設されます。

24時間以内に認証しないとやり直しになるので、注意してください。

(7)クリックすると、XMから「XMTradingへようこそ」というメールが登録したメールアドレスに届きます。

このメールが届いて、初めてXMの口座が開設されたこととなります。

メールには口座のIDとMT4のサーバー名が記載されているので、どこかにメモをして大切に保管してください。



XMTrading へようこそ

XMをお選び頂き誠にありがとうございます。

お客様のMT4のID :  ご希望のXMのMT4プラットフォームからサーバー **XMTrading-Real**  にログインしてください。

ご登録時に  サーバー名  にログインすることが可能になりました。

以上で、XMの新規の口座開設は完了です。

お疲れ様でした。

なお、XMで初めて口座を開設した方は口座の「有効化」が必要になります。

次のマニュアルをみながら、引き続き「有効化」作業に進めてください。

すでにXMの口座を持っている方は、[こちら](#)より追加口座を開設してください。

【ステップ2】XM口座の有効化

新規にXM口座を開設した場合、口座の有効化を行う必要があります。有効化しなければ、ト

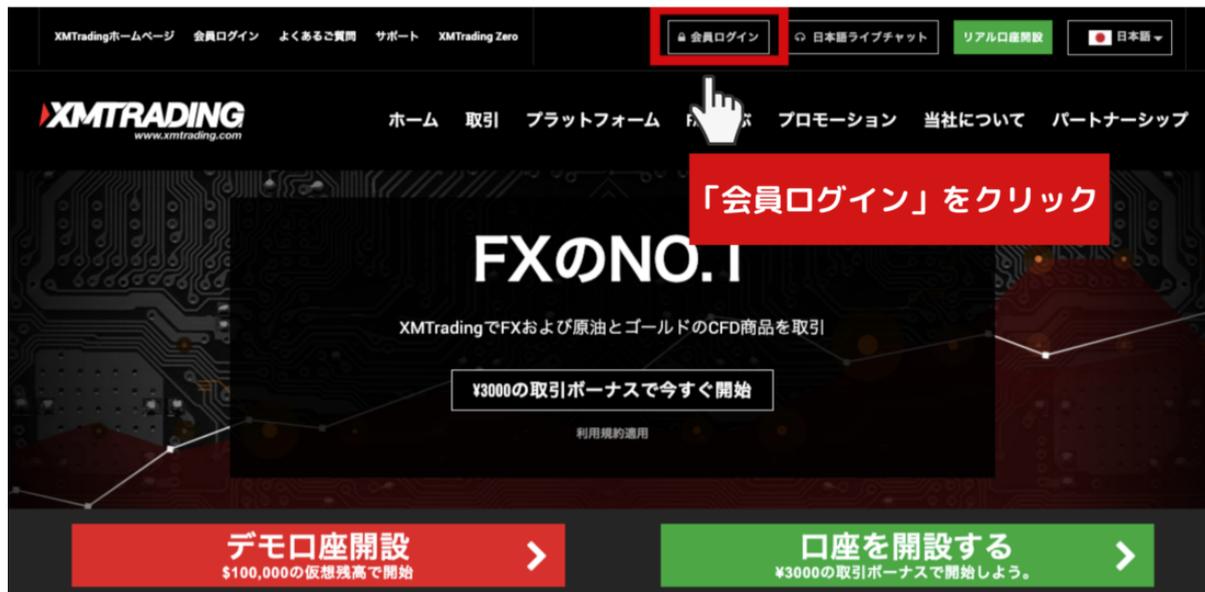
レードすることができません。

(※追加口座の場合、有効化の必要はありません)

口座の有効化の流れとしては以下の通りです。

まず、XMのホームページへ移動してください。

ホームページに行きましたら、「会員ログイン」をクリックしてください。



会員ページが開きますので、MT4/MT5のIDとパスワードを入力し、「ログイン」をクリックしてください。

会員ページへのアクセス

お会員ページへのログインには、MT4/MT5のリアル口座番号とパスワードをご利用ください。

The image shows a login form with two input fields: "MT4/MT5 ID (リアル口座)" and "パスワード". A red box highlights both fields, with a hand icon pointing to a red callout box that says "「IDとパスワード」を入力". Below the password field is a link "パスワードをお忘れですか?". A green "ログイン" button is highlighted with a red box, with a hand icon pointing to another red callout box that says "「ログイン」を入力".

ログインすると「お客様の口座は有効化されていません」と表示されていると思いますので、「こち

らより口座を有効化する」または「今すぐ口座を有効化する」をクリックしてください。

A yellow warning banner with a red border. At the top center is a yellow triangle with a white exclamation mark. Below it, the word "クリック" is written in white on a red background. To the right, the text "- ¥3000を獲得しよう" is displayed. Below this, a hand icon points to the text "本人確認書類を提出して、お口座が有効化され次第、¥3000取引ボーナスが獲得いただけます。". At the bottom, a large orange button with a red border contains the text "今すぐ口座を有効化する".

すると、以下の「追加情報が必要です-CRS」と表示されます。

これはマイナンバーカードの提出が必要であるかどうかといったものですが、今のところ必要ありません。

マイナンバーカードを提出しないからといって、口座を有効化できなかったり、取引できなかったり、何らかのペナルティがあるといったことはありませんので、安心してください。

国内FX業者はマイナンバーカードの提出を義務付けていますが、海外FX業者であるXMIは今のところ必要ありません。

将来的にXMでも提出する必要があると思いますが、いつでも提出できるので、今回は「後で知らせる」をクリックして先に有効化を完了させましょう。

クリックすると、本人確認書類のアップロードページへ移動します。

ご本人様確認書類

XMTrading は、口座開設申込に必要な提出書類を保管することが法律上、義務付けられています。書類提出が完了するまでは、取引へのアクセスまた

「参照」をクリックし、ファイルを選択

身分証明書:

ファイルを選択する

参照

消去

有効期限内のパスポートのカラーコピー、もしくは公的な身分証明書（運転免許証やIDカード等）。身分証明書は有効期限内のものであり、お客様の氏名、発行日または有効期限、お客様の出生地及び生年月日、または納税者番号が含まれている必要がございます。

住所確認書:

ファイルを選択する

参照

消去

「参照」をクリックし、ファイルを選択

最近の公共料金の請求書（電気、ガス、水道、電話、インターネットおよび/もしくはケーブルテレビ接続等）、もしくは日付が過去6か月以内に発行された銀行の利用明細書で、お客様の登録住所が確認できるもの。

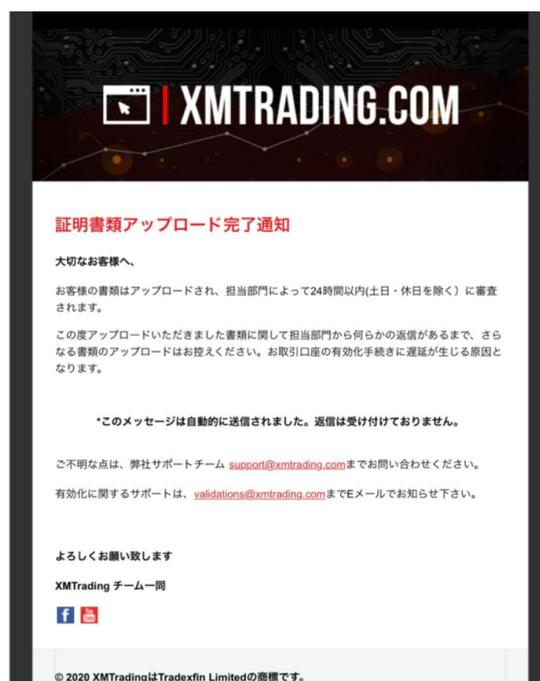
書類をアップロードする

「参照」をクリックして、提出するファイルを選びます。

そして、「書類をアップロードする」をクリックしてください。

すると、登録してあるメールアドレスに以下のように「証明書類アップロード完了通知」というメッセージが送られてきます。

ここから、XMの方で本人確認書類のチェックが行われますので、再度メールが送られてくるまで待ちましょう。（早ければ1時間以内に、長くても3営業日以内に通知が届きます）



提出した本人確認書類に不備がなければ、以下のような「口座有効化のお知らせ(XMTrading)」

というメッセージが送られてきます。

これでXMの口座が有効化できたということです。

そして、自身の会員ページにログインしマイアカウント情報を確認すると、「ようこそ、●●」の隣が

「認証済」になっているはずです。

The screenshot shows the XM Trading website interface. At the top, there is a navigation bar with the XM TRADING logo and the website URL www.xmtrading.com. To the right of the logo, there are links for Home, Account, Deposit, Withdrawal, Trading Products, Platform, Trading Tools, and Support. Below the navigation bar, there is a user profile section. On the left, it says 'ようこそ' (Welcome) followed by a red box containing '認証済' (Authenticated) and a hand icon. In the center, there is a large red button with the text '「認証済」を確認' (Check 'Authenticated'). On the right, it shows 'ロイヤルティポイント 0 XMP' (Loyalty Points 0 XMP) and '現在のXMTradingポイント残高' (Current XM Trading Points Balance). Below this section, there are four buttons: '資金を入金する' (Deposit Funds), '資金の出金' (Withdraw Funds), '追加口座を開設する' (Open Additional Account), and '資金振替' (Fund Transfer).

以上でXM口座の有効化手続きは完了です。

お疲れ様でした。

【ステップ3】THE HEDGE FUND開発者直通の専用フォー ムよりTHE HEDGE FUNDの請求

上記ステップ1～2の流れで

- ・XM口座の開設
- ・XM口座の有効化

が済みましたら、以下のフォームより必要情報を入力の上、送信してください。

→<https://business.form-mailer.jp/fms/2bcaea35183060>

(THE HEDGE FUND開発者直通の専用フォーム)

(紹介者欄はNonの選択で大丈夫です)

【ステップ1】のXM口座開設記事内のリンクよりしっかりと口座を開設できていれば、開発者より「

THE HEDGE FUNDを配布します」という件名のメールにて

・THE HEDGE FUNDファイル(THE HEDGE FUND.ex4)

・THE HEDGE FUND-EA 設置までの各ご案内

・直通 LINE@へのご案内

が送られてきます。

万が一【ステップ1】のXM口座開設記事内のリンクからのXM口座開設が確認できない場合は、「

THE HEDGE FUNDを配布します」というメールは届きませんが、その旨も開発者からご連絡があ

ります。

なお、開発者からXM口座開設が確認できない旨を伝えられた場合、【ステップ1】の解説記事に

沿って追加口座を開設することで対処できます。

追加口座の開設は初めての口座開設ではないので、提出書類も必要なく、数分で終了します。

【ステップ4】XM口座への証拠金のご入金

無事、開発者からTHE HEDGE FUNDファイルが送られてきたら、XM口座に自動売買トレードを行うための証拠金を入金していきます。

よくある詐欺的なEAのように「証拠金を自由に引き出せない」といったことはあり得ないので、ご安心ください。

推奨証拠金は10万円以上(実質5万円から)となっています。

会員ページに入ると、そこで、「資金を入金する」をクリックしてください。

口座残高: [REDACTED] [クイック入金](#) [サインアウト](#) [ライブチャット](#) [よくあるご質問](#) [日本語](#)

XMTRADING
www.xmtrading.com

ホーム 口座 入金 出金 取引商品 プラットフォーム 取引ツール サポート

ようこそ [REDACTED] [証拠金](#) [口座残高](#): [REDACTED]

ロイヤルティポイント [REDACTED]
現在のXMTradingポイント残高

[資金を入金する](#) [資金の出金](#) [追加口座を開設する](#) [資金振替](#)

資金を入金するをクリック

マイアカウントの概要 [更新する](#)

口座番号	基本通貨	残高	クレジット	未実現損益	有効証拠金	アクション
------	------	----	-------	-------	-------	-------

入金方法一覧が表示されるので、お支払い方法を選んでください。

入金はクレジットカードか銀行送金がオススメです。

【ステップ5】EAファイル(THE HEDGE FUND-EAv3)

と、MT4 ファイルのダウンロード

ここからは開設&入金したXM口座で自動売買トレードを行うための準備に入ります。

まず、EAファイル(THE HEDGE FUND.ex4)とMT4ファイルをダウンロードしていきます。

ここでは、「THE HEDGE FUND」と「MT4」のダウンロード手順について解説します。

この解説マニュアルを読む前に、「THE HEDGE FUND事務局」から「THE HEDGE FUNDを配布します」というメールが届いているかどうかご確認ください。

まだメールが届いていないならば、もう一度前回のステップをご確認いただき、「

THE HEDGE FUND事務局」よりメールを受け取るようにしてください。

では、早速「THE HEDGE FUND」と「MT4」のダウンロード手順を解説していきます。

※「THE HEDGE FUND」と「MT4」のダウンロードファイルを保存するフォルダを作成するのをオ

ススメします

これからダウンロードする「THE HEDGE FUND」と「MT4」のファイルをわかりやすく管理するため

に、デスクトップ(パソコン起動時に最初にでる画面)上に「THE HEDGE FUND-EA」というフォ

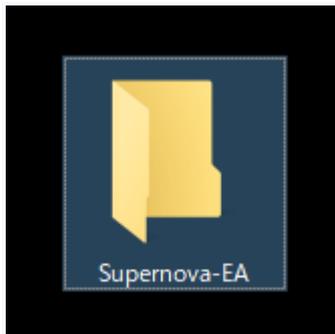
ルダを作成すると便利です。

今後「MT4」をインストールしたり、「THE HEDGE FUND」をMT4に設置する解説マニュアルで

は、デスクトップ上に「THE HEDGE FUND-EA」フォルダがあることが前提で解説していきます。

なので、パソコンの操作に不安を感じる方には、「THE HEDGE FUND-EA」フォルダを作ることを

オススメします。



(1)まず、「THE HEDGE FUND事務局」から届いた「THE HEDGE FUNDを配布します」というメールを開いてください。

開くと、メール本文中に「STEP1:EAファイルとMT4ファイルのダウンロード」という項目があるので、そのうちの上にある「THE HEDGE FUND.ex4」のダウンロードリンクをクリックしてください。

■STEP1:EAファイルとMT4ファイルのダウンロード

以下のリンクより、Supernovaのファイルと、MT4(EAを動かすためのチャートソフト)をダウンロードしてください。

- Supernova.ex4
- その他の準備(PDF)

→ <https://drive.google.com/drive/folders/1UKNNItddd8Ls2zCyXBwOcrP5m2K2KLV?usp=sharing>

- XM MT4
- <https://www.xmtrading.com/jp/mt4>

(2)クリックすると、「Googleドライブ」の画面が開きます。

ドライブの中に「THE HEDGE FUND.ex4」ファイルが格納されているので、ダウンロードしていきましょう。

(3)「THE HEDGE FUND.ex4」のアイコンの左上にあるマークをクリックしてください。



Supernova



(4)この解説はブラウザによって動作が少し違うので、「Google Chrome」と「Internet Explorer」に分けて説明します。

ブラウザが「Google Chrome」の場合

(5)先ほどのマークをクリックすると、画面左下に「THE HEDGE FUND.ex4」がダウンロードされたのが確認できます。

(6)表示された「THE HEDGE FUND.ex4」の右にあるマークをクリックするとメニューが開くので、メニューの中の上から3つの「フォルダを開く」をクリックしてください。



ブラウザが「Internet Explorer」の場合

(5)先ほどのマークをクリックすると、画面中央下に「開くか、保存するか」の確認を促すポップアップが表示されます。

下に3つ並んだボタンの真ん中「保存」をクリックしてください。

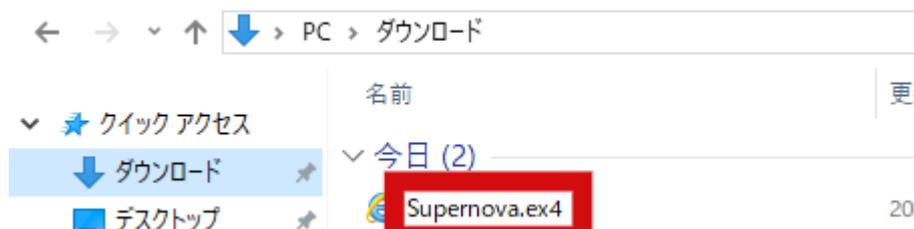
(6)「保存」をクリックすると、ダウンロードが完了した旨のポップアップが表示されます。

右側に3つ並んだボタンの真ん中「フォルダーを開く」をクリックしてください。

(7)「フォルダを開く」をクリックすると、自身のパソコン環境でダウンロードデータを格納する設定に

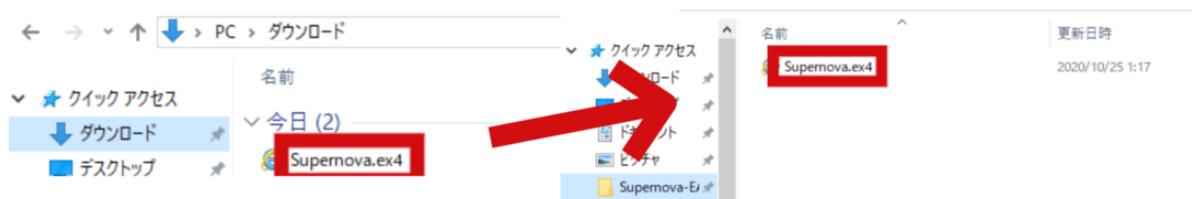
なっているフォルダが自動で開きます。

その中に、ダウンロードした「THE HEDGE FUND.ex4」が入っているのが確認できます。



(8)このダウンロードした「THE HEDGE FUND.ex4」ファイルを、先ほど作成した「THE HEDGE

FUND-EA」フォルダに、コピー&ペーストまたはドラッグ&ドロップで移してください。



以上で、「THE HEDGE FUND」のダウンロード作業は完了です。

次は「MT4」をダウンロードしていきましょう。

(1)もう一度、「THE HEDGE FUND事務局」から届いた「THE HEDGE FUNDを配布します」メール

を開いてください。

メール本文中の「STEP1:EAファイルとMT4ファイルのダウンロード」という項目から、そのうちの

下にある「XM MT4」のダウンロードリンクをクリックしてください。



(2)すると、XMの「MT4ダウンロード」画面が開きます。

そこから、画面下の中央に並んだボタンの真ん中の「ダウンロード」をクリックしてください。

XMTradingは、約定力の品質を考慮したMT4を先駆けて提供致しました。リクオートなし、約定拒否なしで、そして1ロットから888.1ロットまでの柔軟なレバレッジを利用してMT4で取引しましょう。

XMTrading MT4の特徴

- ✓ FX、CFD商品、先物を含む55以上の金融商品
- ✓ 1つのログインで8つのプラットフォームにアクセス
- ✓ 最小0ピップのスプレッド
- ✓ 完全なEA（エキスパート・アドバイザー）の機能性
- ✓ ワンクリック取引
- ✓ 50のインジケータ及びチャート・ツールを持つテクニカル分析ツール
- ✓ 3つのチャートタイプ
- ✓ マイクロロット口座（オプション）
- ✓ ヘッジ可能
- ✓ VPS機能



クリック



(3)ここからは、ブラウザによって動作が少し違うので、「Google Chrome」と「Internet Explorer」

に分けて説明します。

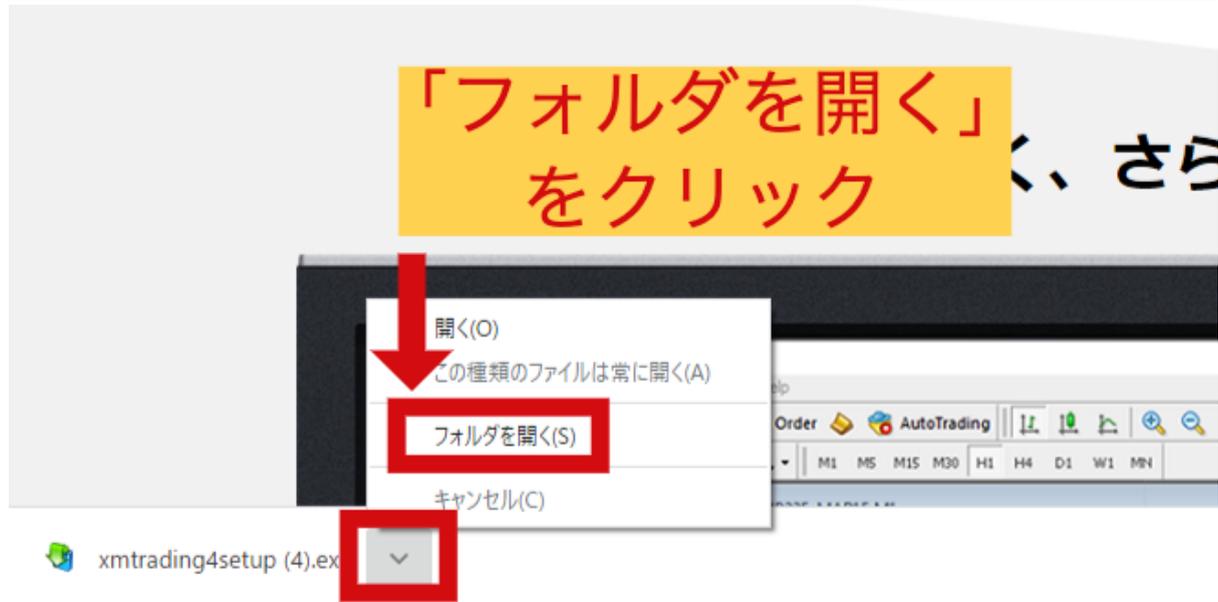
ブラウザが「Google Chrome」の場合

(4)「ダウンロード」をクリックすると、画面左下に「xmtrading4setup.exe」がダウンロードされた

のが確認できます。

(5)表示された「xmtrading4setup.exe」を右にあるマークをクリックするとメニューが開くので、メ

ニューの中の上から3つめの「フォルダを開く」をクリックしてください。



ブラウザが「Internet Explorer」の場合

(4)「ダウンロード」をクリックするとダウンロードが始まり、画面中央下にポップアップが表示されま
す。

3つに並んだボタンのうち、「保存」をクリックしてください。

(5)「保存」をクリックすると、「xmtrading4setup.exeのダウンロードが完了しました」というポップ

アップが表示されます。

3つに並んだボタンのうち、「フォルダを開く」をクリックしてください。

(6)「フォルダを開く」をクリックすると、自身のパソコン環境でダウンロードデータを格納する設定に

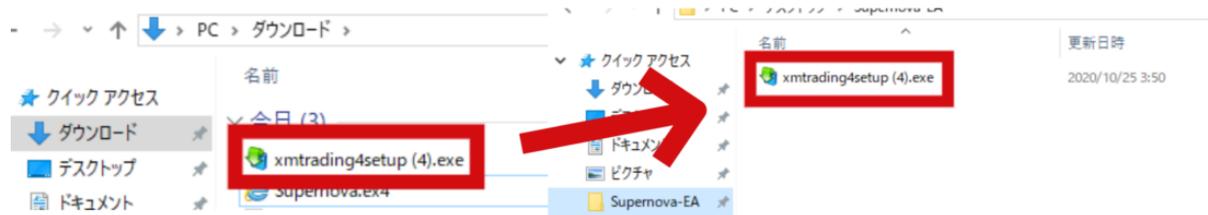
なっているフォルダが自動で開きます。

その中に、ダウンロードした「xmtrading4setup」が入っているのが確認できます。



(7)このダウンロードした「xmtrading4setup.exe」ファイルを、先ほど作成した「THE HEDGE

FUND-EA」フォルダに、コピー＆ペーストまたはドラッグ＆ドロップで移してください。



以上で、「MT4」のダウンロード作業は完了です。

お疲れ様でした。

なお、ダウンロードした「xmtrading4setup.exe」ファイルは、取引ツールMT4のインストールに
使用します。

また、最初にダウンロードした「THE HEDGE FUND.ex4」ファイルは、インストールしたMT4に設
定して「THE HEDGE FUND」を稼働させるために使用します。

【ステップ6】VPS(仮想サーバー)の契約【※任意】

この項目は必須ではありませんが、「推奨環境で自動売買トレードを行なっていきたい方」は必ず
目を通してください。

「THE HEDGE FUND」に限らず全てのEAはいつ取引・決済が行われるか分からないため、24時

間動かし続ける必要があります。

しかし、自宅のパソコンでは、

- ・OSのアップデート

- ・回線環境の悪化

- ・停電

などの不安定な要素があり、そのような不安定な要素があると正しく自動売買トレードが行われ

ず、思わぬ損失が発生することも考えられます。

そこで利用するのが、仮想サーバー(VPS)です。

仮想サーバーとは、簡単に説明すると「インターネット上で、たとえ電源が切れていても、常に動

き続けてくれるパソコン」のことです。

インターネット上に存在しているため自宅のPCを起動しておく必要はありません。

また、電源が切れても回線も安定しているので、トラブルが発生することは皆無に近いです。

そのため、EAで自動売買トレードを行うほとんどの方が仮想サーバー上で稼働させており、「

THE HEDGE FUND」も安定的な動作を確保する必要があることから、できる限り仮想サーバー

環境でのご利用を推奨しています。

(※仮想サーバーを利用せず、自宅のPCで自動売買トレードを行われる方はそのまま【ステップ

7】に進んでください)

オススメの仮想サーバーは、ABLENET(エイブルネット)です。

ABLENET(エイブルネット)をオススメする理由

(1)特別キャンペーンを実施中のため(初期費用が無料など)

(※キャンペーン内容は予告なく変更となる場合があります)



(2)業界最安水準で提供しているため

(3)MT4を使ったEAでのトレードに特化したサーバーを提供しているため

(他社のVPSと比べて動作が非常に軽い。また、EAトレーダーに絶大な人気がある)

(4)20年以上にわたって運営している老舗VPS業者のため

では、ABLENETのお申込み手順を説明していきます。

(1)まず、[こちら](#)をクリックし、仮想サーバー業者「ABLENET(エイブルネット)」のホームページに進んでください。

(2)するとトップ画面が表示されるので、画面左の「VPS」というタイトルの下にある「くわしく見る」ボタンをクリックしてください。



(3)次の画面では、右上の「申し込む」ボタンをクリックしてください。



(4)「プラン選択」という画面が開きます。

ここでは「Windowsプラン」または「VPSプラン」という2つのタブが選べますが、「Windowsプラン」タブを選択してください。

(5)それでは、「プラン選択」の内容を見ていきましょう。

「サービスプラン」については「Win2」をクリックして選択してください。

余裕を持ってEAを動かしたい場合、「Win2 SSDプラン」をオススメします。

※「Win1 SSDプラン」でもEAは動きますが、スムーズにEAを稼働させたいなら、「Win2 SSDプラン」を選びましょう。



(6) 次に「ストレージ」ですが、

「SSD」をクリックして選択してください。



(7) 続いて、「お支払い方法」の選択ですが、

「クレジットカード試用期間あり」「クレジットカード試用期間なし」「コンビニ払い」の3つのうち1つを

クリックして選択してください。

それぞれの「お支払い方法」の解説

・「クレジットカード試用期間あり」

✓本契約に移行するまでに、10日間のお試し期間がある

(お試し期間終了後、自動的にサーバーが停止されます。よって、料金は一切発生しません。)

×試用期間終了までに、本契約を希望ならば、本契約の手続きをしなければいけない

(※本契約の手続きの解説は、マニュアルの最後に記載しています)

・「クレジットカード試用期間なし」

✓お試し期間がなく、そのまま本契約となり、クレジットカードから料金が支払われる。

(試用期間が不要で、別途本契約の移行手続きが面倒だと思われる方は、「クレジットカード試用

期間なし」がオススメです)

・「コンビニ払い」

✓お申し込み手続き終了後に、登録した住所宛に郵送される「コンビニ振込票」でコンビニにてお

支払い後、本契約となる(通常1~2営業日かかる)

✓「コンビニ振込票」には、登録時から最大10日間の「振込有効期限」が記載されており、「振込

有効期限」までは試用期間として無料でVPSを使用できる

(お試し期間終了後、自動的にサーバーが停止されます。よって、コンビニで支払いをしない限

り、料金は一切発生しません。)

×「コンビニ払い」には、手数料160円(税込176円)が発生する。

(8)「お支払い方法」を選択したら、「利用規約」への同意の手続きになります。

「利用規約」をお読みいただき、「利用規約の同意が必要です」をクリックしてください。

また、その下の「ご利用コンテンツ同意事項」3つについてもクリックしてください。

● 利用規約

10. その他、弊社がホームページ上で明示的に禁止している行為
3. 契約者がサービスの利用を利用した結果、第三者に対して損害を与えた場合、契約者は自己の責任と費用をもって解決し弊社に迷惑を掛け或は損害を与えることのないものとします。
 4. 弊社はサービスの利用により発生した契約者および第三者の損害全てに対しいかなる責任をも負わないものとし、一切の損害賠償をする義務はないものとします。

第25条（仮想サーバーの管理）

1. 契約者は、仮想サーバーについて自らの責任で適切に管理をおこなうものとし、他の利用者の利用に支障を与えないものとします。
2. 仮想サーバーの適切な管理を欠いたために当社に損害が生じた場合、お客様は、これを賠償する責任を負うものとします。

第26条（変更の届出）

1. 契約者は、住所、クレジットカード、電子メールアドレス、法人にあつては商号の変更等、その他、弊
2. 前項届出がなかったことで契約者が不利益を被ったとしても、弊社はその責任を一切負わないものとし

第27条（譲渡禁止）

1. 契約者は弊社が承認した場合を除き契約者として有する権利ないし地位を無断で第三者に譲渡若しくは使用させたり、売買

「利用規約への同意」クリック



利用規約を新しいウィンドウで表示する

利用規約への同意が必要です。

同意する

ご利用コンテンツについて(以下全てに同意してください)

「ご利用コンテンツ同意事項」3つクリック

ABLENETではアダルト向けサイトは禁止されています。

同意する

ABLENETでは出会い系サイトは禁止されています。

同意する

その他、**禁止事項**に該当する行為も禁止されています。

同意する

(9) 以上で、1ページ目の入力は終了です。

「契約期間の選択へ進む」をクリックしてください。



契約期間の選択へ進む >

(10)次は、「契約期間、オプション」という画面が開きます。

(11)「サーバー契約期間」を「月払い」「6ヶ月払い」「年払い」の3つの中からクリックして、選択してください。

(※なお、前の画面で「コンビニ払い」を選択した場合、選択できる「サーバー契約期間」は「6ヶ月払い」「年払い」のみとなります)



※VPSサーバー利用料のキャンペーン価格は初回お支払い時のみの適用となり、次回更新時は通常価格となります。
月払いでお申し込み頂いた場合、2か月後の更新時より通常価格となりますので予めご了承をお願いします。

「サーバー契約期間」の料金比較(※特別キャンペーンなし)

・「月払い」

月額2,556円(税込2,889円)のお支払い

・「6ヶ月払い」

6ヶ月(半年)ごとに13,600円(税込14,960円)の一括支払い。月額にすると2,267円(税込2,493円)のお支払いで、約11.2%の割引。

・「年払い」

12ヶ月(1年)ごとに24,915円(税込27,407円)の一括支払い。月額にすると2,076円(税込2,284円)のお支払いで、約18.7%の割引。

(12)「サーバー契約期間」を選択したら、画面最下段右側にある「見積もり画面へ進む」ボタンをクリックしてください。



(13)すると、「お見積もりを表示」という画面が開きます。

(14)この画面では、先ほど選択した「サーバー契約期間」に応じた見積もり金額が表示されます。金額を確認してください。

注)「コンビニ払い」を選択した場合、プラスで手数料**160円**(税込**176円**)が発生します。

(15)見積もりを確認したら、次は画面の少し下にある「WindowsServer利用規約項目」と「WindowsServer初期OS」の項目を設定していきましょう。

まず、①「WindowsServer利用規約項目」は「同意する」にチェックし、②「WindowsServer初期OS」は「WindowsServer2012R2」をクリックしてください。

以下からWindowsServerのバージョンを選びお進み下さい。

<input type="radio"/>	WindowsServer2019
<input type="radio"/>	WindowsServer2016
<input checked="" type="radio"/>	WindowsServer2012R2

・WindowsServer2019 ライセンス条項 (規約を別ウィンドウで表示する)

「WindowsServer初期OS」は「WindowsServer2012R2」をクリック

WindowsServer初期OS

・WindowsServer2016 ライセンス条項 (規約を別ウィンドウで表示する)

重要なお知らせ(後にライセンス条項が続きます)
最新情報と使用状況情報、マイクロソフトは、この情報をインターネットを介して自動的に収集し、お客様のインストール、アップグレード、

申し、お
びセキ
)があ
新情報
は、な
らびに (iii) オペレーティングシステムとアプリケーションの使用およびパフォーマンスに関する品質の問題の特定、に必要な情報が含まれます。

(16)画面最下段右側の「申込者情報の入力へ進む」ボタンをクリックしてください。



(17)すると、「お申込情報入力」画面が開きます。

(18)「お申込情報」の各項目に、ご自身の情報を入力してください。

(19)「お申込情報」の入力が完了しましたら、画面最下段右側の「注文内容の確認へ進む」ボタンをクリックしてください。



(20)次の画面では、今まで入力した「申し込み情報」が表示されます。

誤りがないか確認してください。

(21) 誤りがなければ、次は画面下にある「クレジットカード情報」を入力してください。

クレジットカード情報

ご注文ボタンを押すと税込み合計 **1815円** をご指定のクレジットカードでお支払い頂き、
弊社設定完了次第、本契約利用開始となります。
ご注文後のキャンセルや、ドメイン名の変更はできませんので御注意ください。

クレジットカード番号 【必須】	<input type="text" value="1234567890123456"/>	(数字のみ)
クレジットカード有効期限 【必須】	<input type="text" value="10"/> 月 / <input type="text" value="2020"/> 年 (mm/yyyy)	
クレジットカード名義 【必須】	<input type="text" value="TARO YAMADA"/>	(アルファベット)
セキュリティコード 【必須】 セキュリティコードとは?	<input type="text"/>	(数字のみ)

カード裏面の3桁の数字です。
一部カードでは裏面右上の4桁の数字となります。

※商品の性質上、返品は受け付けておりませんのでご理解のうえ、ご注文下さい。

(22) 「クレジットカード情報」が入力できれば、画面最下段右側の「注文を確定する」ボタンをクリックしてください。



(23)「お申込完了」画面が表示されます。

また、同時に先ほど入力したメールアドレスあてに「お申込み受付お知らせ」が**ABLENET**から届きます。



お申込完了

○ お申込完了

(24)「お申込み受付お知らせ」メールが**ABLENET**より届きますが、

この時点でまだ**ABLENET**側でサーバーの設定が完了していません。

「**VPS**設定完了」の通知が届くのを待ってください。

+++++++ ABLENET VPS お申込み受付お知らせ ++++++

この度はABLENET VPSサービスをお申込みいただきまして、誠に有難うございます。下記の通り、お申込みを受付けましたのでお知らせ致します。

なお、お申し込み時にお客様の入力されました項目を最後に添付してございますので、念のためご確認下さい。

=====

受付日.....
受付番号.....
お支払方法..... クレジットカード払い

=====

サーバーの準備が整い次第、「設定完了」についてお知らせするメールをお送りいたします。

この中には、ABLENETをご利用いただく上での情報が記載されておりますので、熟読の上サービスをご利用ください。

*お申込みプランや選択OSなどによっては、サーバーお引渡しまで多少のお時間を頂戴することがございます。特に「WindowsServer」をお申込みの場合、インストールを完了してお渡しするため、30～90分、状況によってはそれ以上を要する場合がございます。予めご了承下さい。

*迷惑メールフィルタを利用されている場合、弊社からお送りする設定完了通知等の案内が振り分けられてしまう場合がございます。ご注意ください。

【ご利用料金】

お申込みプランにより初期費用と月額ご利用料金が異なります。(税別)

(25)しばらくすると、ABLENETから「VPS (Winプラン) 設定完了通知」が届きます。

このメールが届くと、いつでも仮想サーバー(VPS)を稼働させることができます。

また、このメールに記載されている【WindowsServer設定情報】の「コンピュータ」「ユーザー名」

「初期パスワード」は、仮想サーバー(VPS)にログインするための大事な情報なので、大切に保

管してください。

[ABLENET:VPS] VPS(Winプラン) 設定完了通知(ABLE19648V)

注文受付: ABLENET VPS <vsales@ablenet.jp>

To 自分 ▾

様

この度はABLENET VPS「仮想デスクトッププラン」にお申込みいただきまして誠に有難うございます。VPSサーバーの設定が完了し、利用頂く準備が整いましたので以下の通りご案内致します。

*English version is here.

<http://www.ablenet.jp/vps>

【契約情報】

契約者名
メールアドレス
申込日

利用プラン Win2 SSD更新1ヶ月
有効期限

**仮想サーバー (VPS)
にログインするために
必要な情報**



【WindowsServer設定情報】

WindowsServerにログインする際やリモート接続する際に必要な情報です。

コンピュータ
ユーザー名
初期パスワード

初期OS

WindowsServer2012R2

(26)以上で、仮想サーバー(VPS)のお申し込み手続きは終了です。

お疲れ様でした。

次は、「クレジットカード試用期間あり」を選んだ方向けの本契約への移行手続きに関して解説しています。

「クレジットカード試用期間あり」以外を選んだ方には不要なので、次のステップに進んでください。

↓「クレジットカード試用期間あり」から本契約に移行する手順

お支払い方法で「クレジットカード試用期間あり」を選んだ場合、10日間の試用期間がありますが、本契約の移行手続きをせず試用期間が終了すると、自動的にサーバーが停止されます。

引き続き仮想サーバー(VPS)を使用するならば、本契約に移行してください。

ここでは、10日間の試用期間中に本契約に移行する手順を解説しています。

(1)まず、試用期限の2日前になるとABLENETより「VPS試用期限についてのご案内」という

メールが届きます。

このメールには、ご自身の試用期限が記載されており、それまでに本契約に移行しなければ

サーバーが自動的に停止される内容が、書かれています。

では、本契約の手続きをしていくには、まずメール内に記載されている「ABLEパネル」のURLを

クリックしてください。

(2)するとブラウザが立ち上がり、「ABLEパネルにログイン」という画面が表示されます。

「ABLEパネルID」と「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックしてください。

「ABLEパネルID」と「パスワード」は、初回のお申し込み手続きの最後にABLENETから送付さ

れる「VPS設定完了通知/試用について」というメールの【ABLEパネル】という項目の中に記載さ

れています。

(3)「ABLEパネル」にログインすると、「試用期間中」と赤文字で注意書きが書かれた画面が表示されます。

その中の「本契約への移行/試用期間中のキャンセル手続きへ進む」をクリックしてください。

(4)すると、「試用期間の終了(本契約への移行/VPSの廃止)」という画面が開きます。

ここでは、「本契約への移行」というボタンをクリックして選択状態にしたら、一番下中央にある

「送信」ボタンをクリックしてください。

(5)「確認」というポップアップウィンドウが表示されます。

「OK」をクリックしてください。

(6)さらに、連絡を受け付けた旨の「完了」というポップアップウィンドウが表示されます。

同じく「OK」をクリックしてください。

(7)先ほどの「完了」画面が表示されると同時に、「本契約への移行」手続きを受け付けた旨の

メールがABLENETから届きます。

(※この時点ではまだ本契約への移行手続きは完了していません。もうしばらく待ちましょう。)

(8)問題がなければ、10分ほどで「VPSサービス本契約開始通知」というメールが届きます。

これで、「本契約」によるVPSサービスの開始となります。

以上で終了です。お疲れ様でした。

【ステップ7】VPS(仮想サーバー)or ご自身のパソコンに「 MT4」をインストール

次に、「THE HEDGE FUND」を動かすためのMT4ファイルを

・仮想サーバー

・自宅PC

のどちらかにインストールしていきます。

つまり、ゲームソフト(**THE HEDGE FUND**)を動かすためのゲーム機(**MT4**)を設置していく段階
ですね。

・仮想サーバー(**VPS**)で「**THE HEDGE FUND**」を稼働させる場合

・自宅**PC**で「**THE HEDGE FUND**」を稼働させる場合

に分けて説明していきます。

・仮想サーバー(**VPS**)で「**THE HEDGE FUND**」を稼働させる場合

まず、仮想サーバーを起動していきましょう。

仮想サーバーを利用しない方は、飛ばして「自宅**PC**で「**THE HEDGE FUND**」を稼働させる場合」

を参考にしましょう。

注) Windows10のパソコンで、**ABLENET**の仮想サーバー(**VPS**)の起動手順を想定していま

す。

なので、「ABLENET」以外のVPS業者を選ばれた場合、ご自身の選ばれたVPS業者と

ABLENETの起動の手順は若干異なってくると考えられます。

その場合、選ばれたVPS業者のマニュアルを参考にしてください。

補足「ABLENET」をお申し込みされた方は、ABLENET側でサーバー設定が完了した際に、「

VPS (Winプラン) 設定完了通知」というメールが届いているはずですよ。

[ABLENET:VPS] VPS(Winプラン) 設定完了通知(ABLE19648V)

注文受付: ABLENET VPS <vsales@ablenet.jp>

To 自分 ▾

様

この度はABLENET VPS「仮想デスクトッププラン」にお申込みいただきまして誠に有難うございます。VPSサーバーの設定が完了し、利用頂く準備が整いましたので以下の通りご案内致します。

*English version is here.

<http://www.ablenet.jp/vps>

【契約情報】

契約者名

メールアドレス

申込日

利用プラン

Win2 SSD更新1ヶ月

有効期限

**仮想サーバー (VPS)
にログインするために
必要な情報**



【WindowsServer設定情報】

WindowsServerにログインする際やリモート接続する際に必要な情報です。

コンピュータ

ユーザー名

初期パスワード

初期OS

WindowsServer2012R2

そのメールの「WindowsServer設定情報」部分に記載されている「コンピュータ」「ユーザー名」

「初期パスワード」は、これから解説する仮想サーバーの起動手順で使用するので、手元に準備

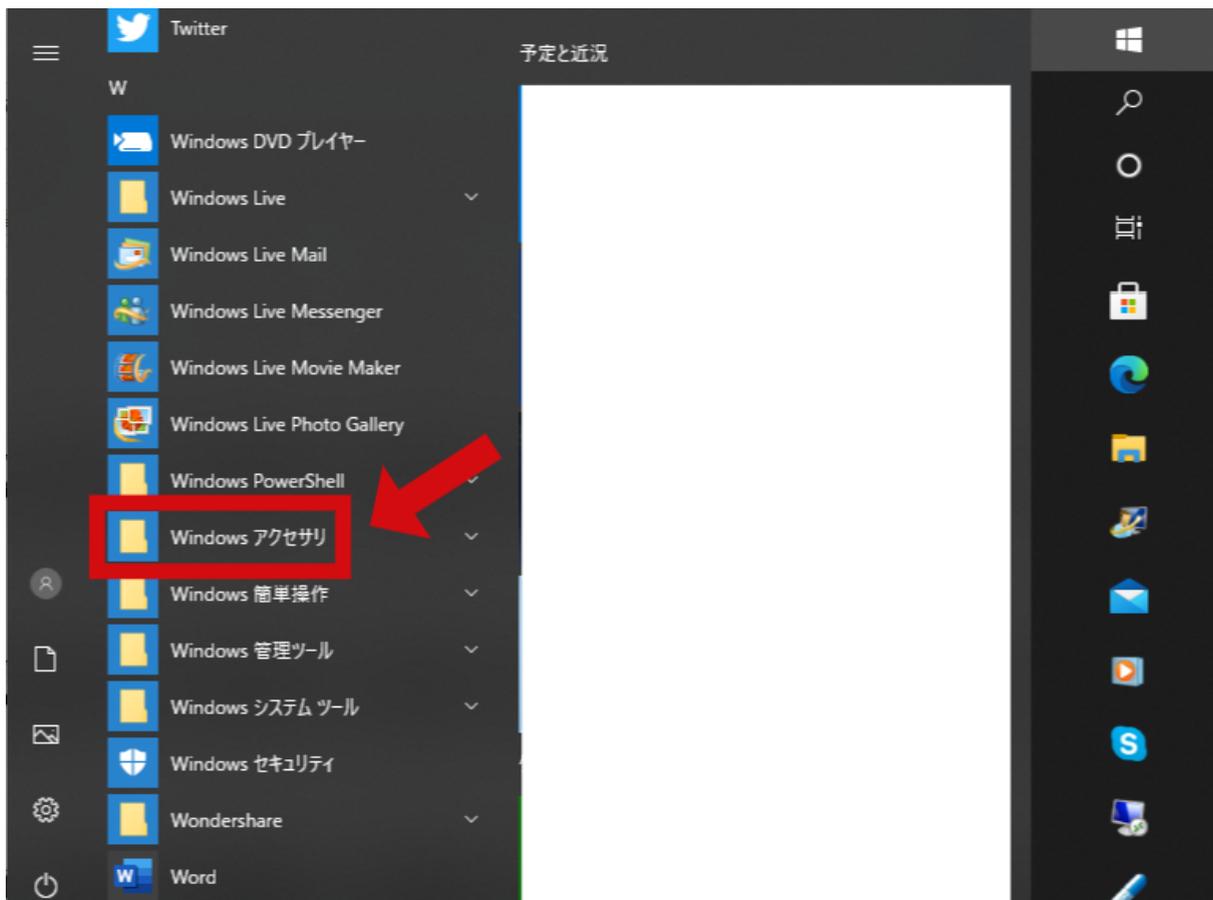
してください。

(1)まず、パソコンを起動し、デスクトップを開いてください。

デスクトップが表示されたら、「Windowsマーク」をクリックしてください。

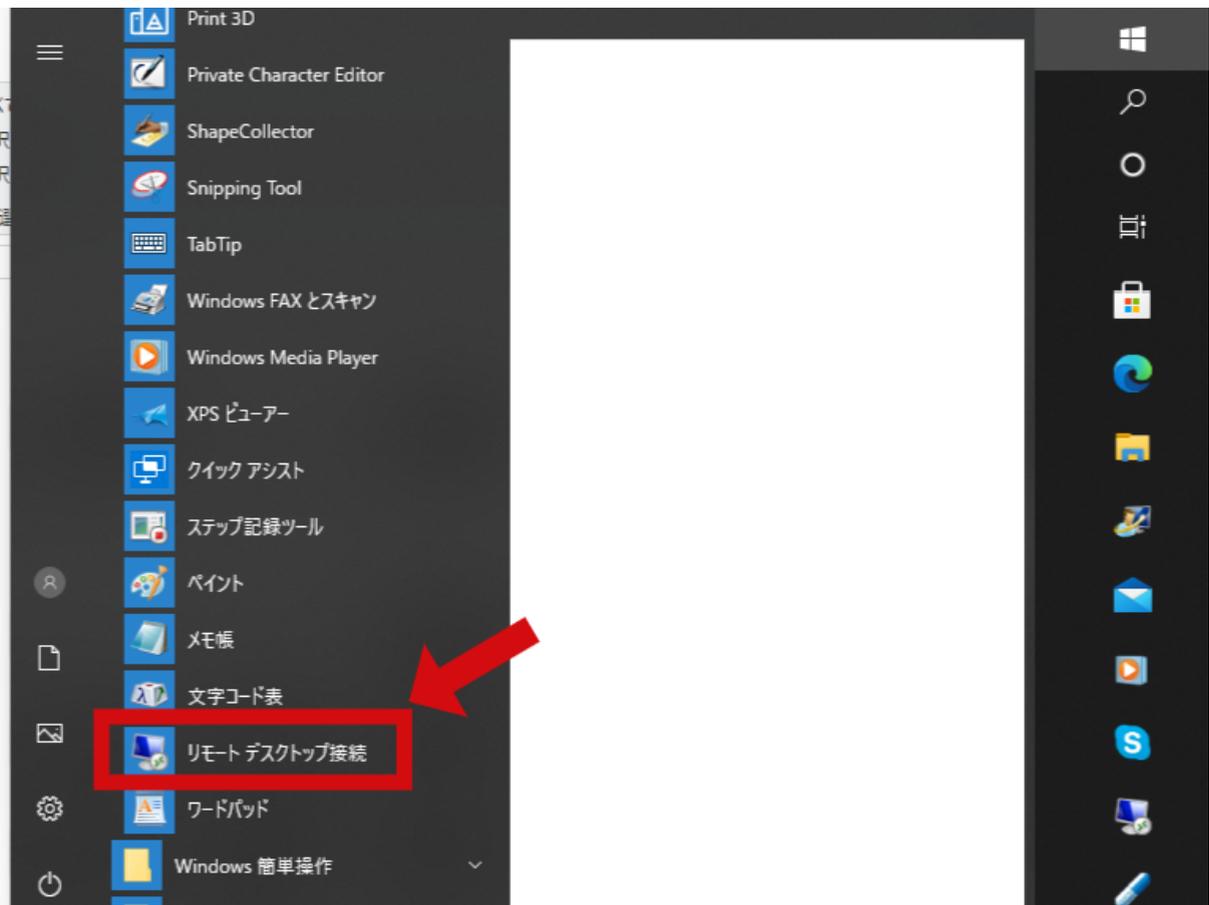
(2)「Windowsマーク」をクリックすると、アプリ一覧が展開されるので、その中から頭文字が「W」の項目まで下にスクロールしてください。

「W」の項目から、「Windowsアクセサリ」をクリックしてください。



(3)「Windowsアクセサリ」をクリックすると、その項目の一覧が表示されるので、その中から「リ

モートデスクトップ接続」をクリックしてください。

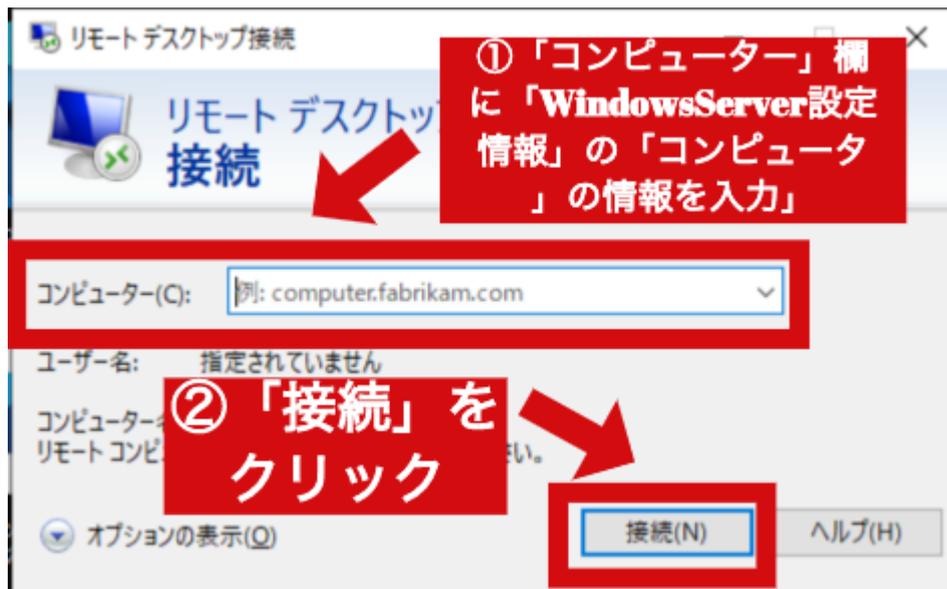


(4)「リモートデスクトップ接続」のポップアップ画面が表示されます。

画面内上部の「コンピューター欄」に、ABLENETから届いた「VPS (Winプラン) 設定完了通知」

メールの「WindowsServer設定情報」部分に記載されている「コンピューター」の情報を入力し、

「接続」をクリックしてください。



(5)すると、「資格情報を入力してください」というポップアップ画面が開きます。

上から順に、

①「ユーザー名」欄に、ABLENETから届いた「VPS (Winプラン) 設定完了通知」メールの「

WindowsServer設定情報」部分に記載されている「ユーザー名」の情報を入力してください。

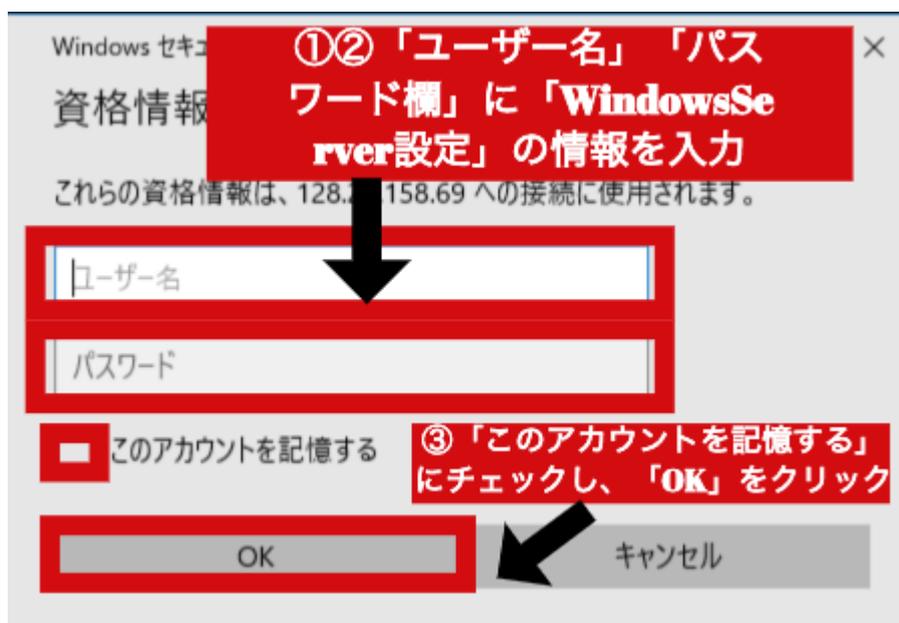
②「パスワード」欄に、ABLENETから届いた「VPS (Winプラン) 設定完了通知」メールの「

WindowsServer設定情報」部分に記載されている「初期パスワード」の情報を入力してくださ

い。

③2つの入力が終わりましたら、「このアカウントを記憶する」にチェックを入れて、左の一番下に

ある「OK」ボタンをクリックしてください。



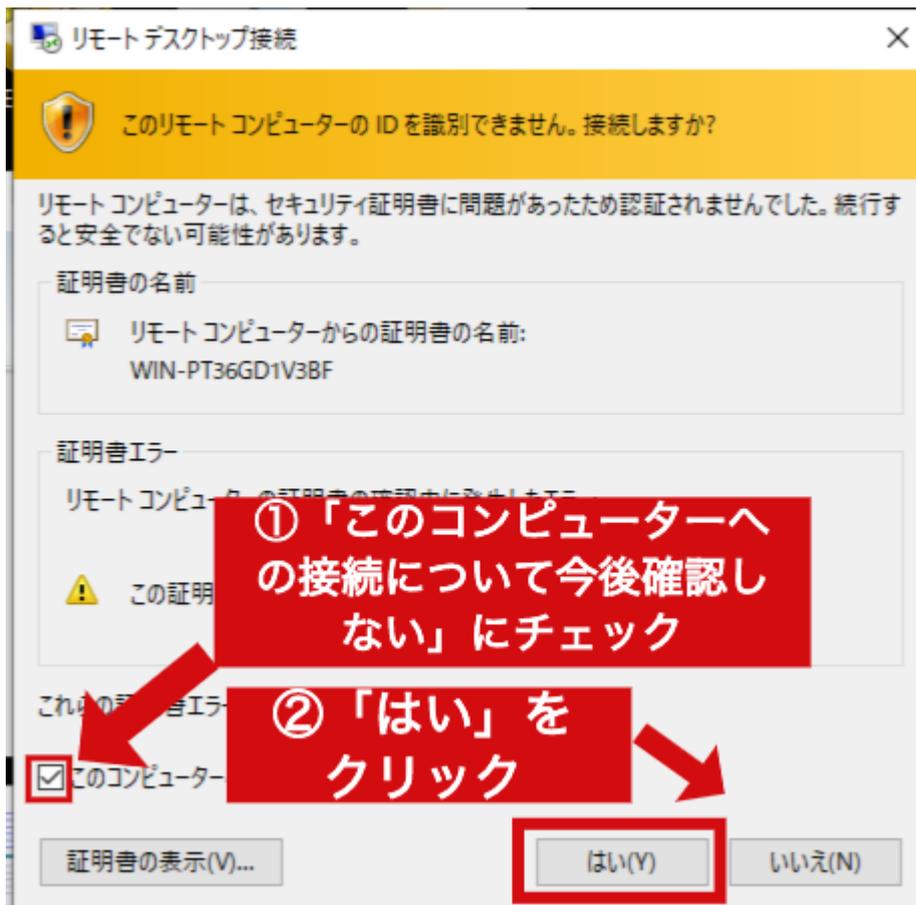
(6)ご自身のパソコン環境によっては、(5)で「OK」ボタンをクリックした後に、「セキュリティー証

明書エラー」確認メッセージのポップアップ画面が表示されることがあります。

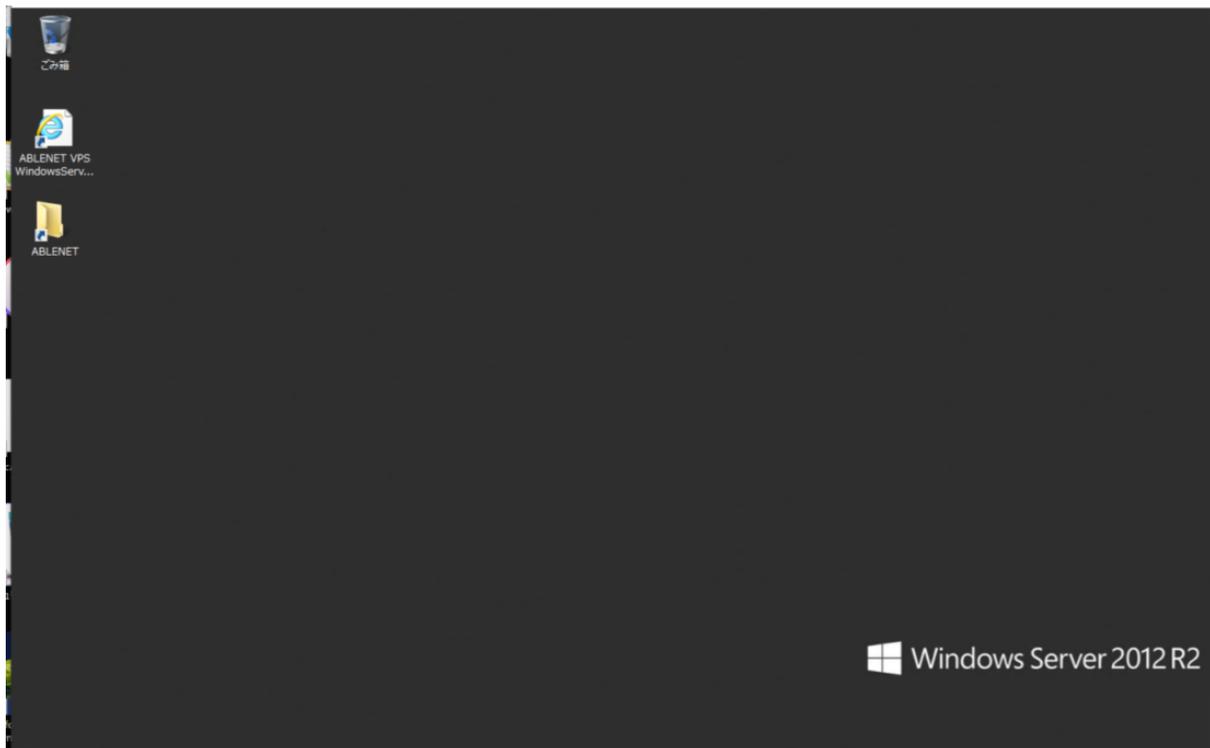
こちらが表示されても、今回のVPS接続に問題はありません。

なので、画面下部の「このコンピューターへの接続に関して今後表示しない」にチェックを入れ、

一番下の「はい」ボタンをクリックしてください。



(7) これまでの入力に誤りがなければ、VPSに接続され、仮想サーバーの画面が開きます。



この仮想サーバーの画面では、パソコンの電源を**OFF**にしても**24時間**動き続けてくれます。

この環境に取引ツール「**MT4**」を導入し、「**MT4**」上に「**THE HEDGE FUND-EA**」をセットすること

によって、**24時間**体制で自動売買トレードを行なっていきます。

では、仮想サーバーへ**MT4**をインストールしていきます。

(1)まず、自宅**PC**のデスクトップ上に保存している**MT4**インストールファイル「

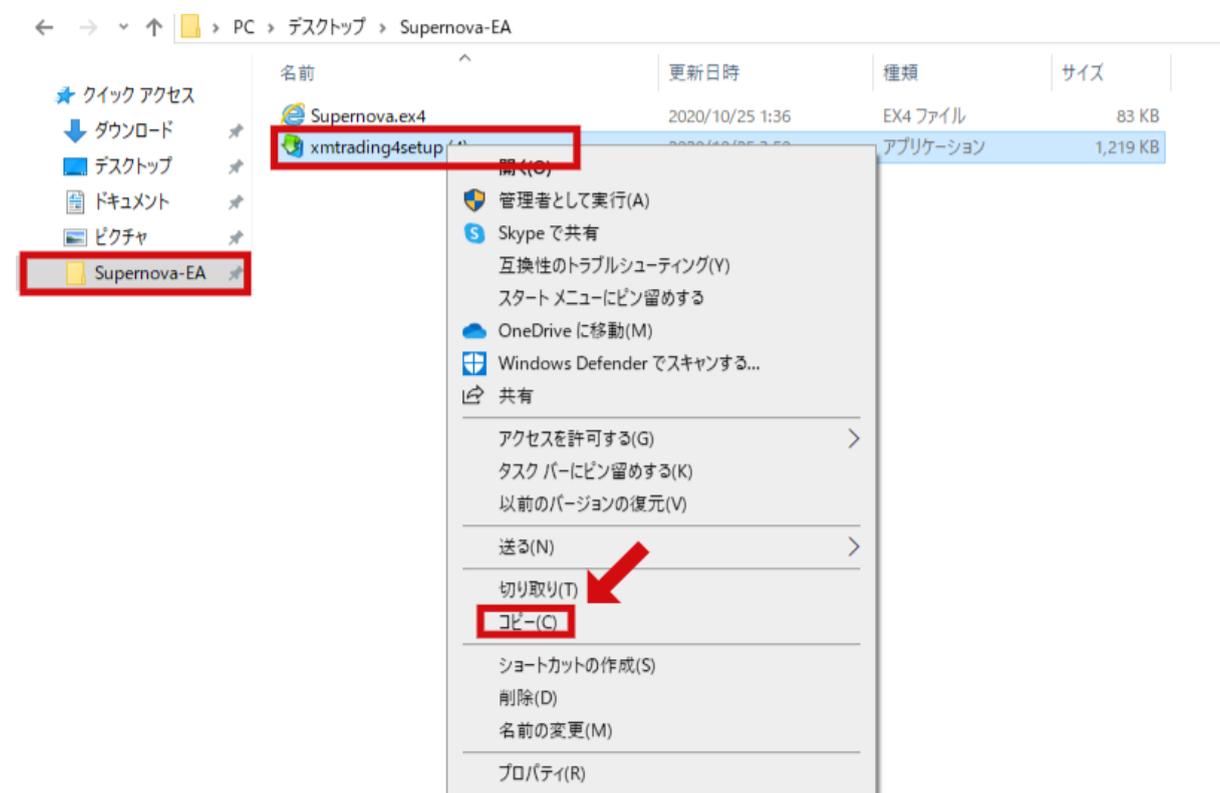
xmtrading4setup」をコピーしてください。

「THE HEDGE FUND-EA」フォルダをダブルクリックして開き、中にある「xmtrading4setup」ファイル

を右クリックして展開されるメニューから「コピー」をクリックしてください。

(※「THE HEDGE FUND-EA」フォルダは、「MT4」のダウンロード手順の際に作成したフォルダ

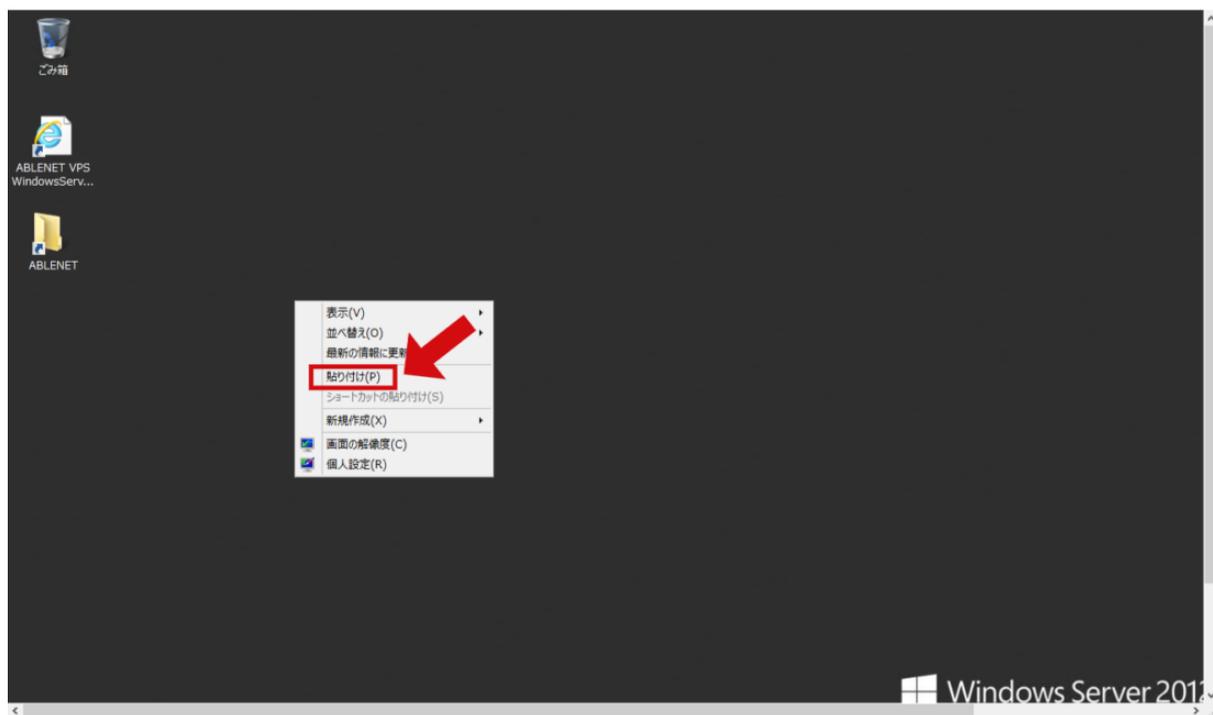
です。)



(2) 仮想サーバー(VPS)を開いて、仮想サーバーのデスクトップ上にコピーした「

xmtrading4setup」ファイルを右クリックして展開されるメニューから「貼り付け」をクリックしてく

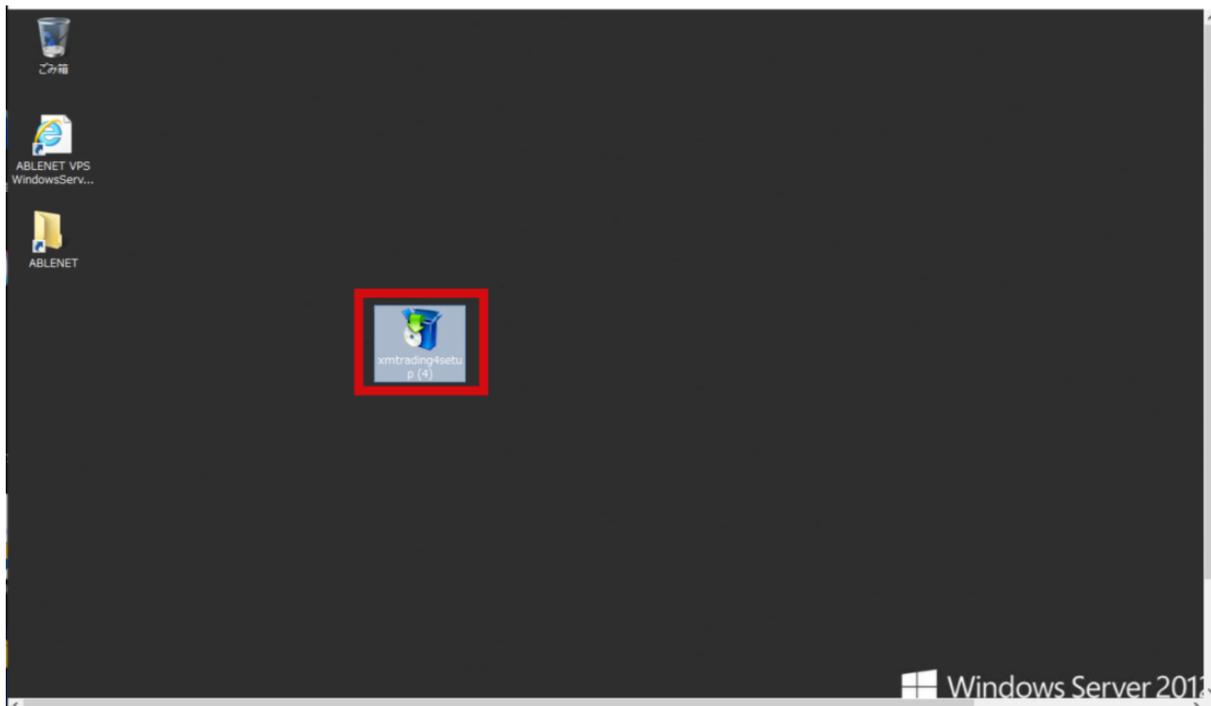
ださい。



(3)「xmtrading4setup」ファイルが仮想サーバー(VPS)のデスクトップに表示されると思いま

す。

表示されたら、次は「MT4」をインストールしましょう。



うまく貼り付けることができなかった場合は、次の【参考】をご確認ください。

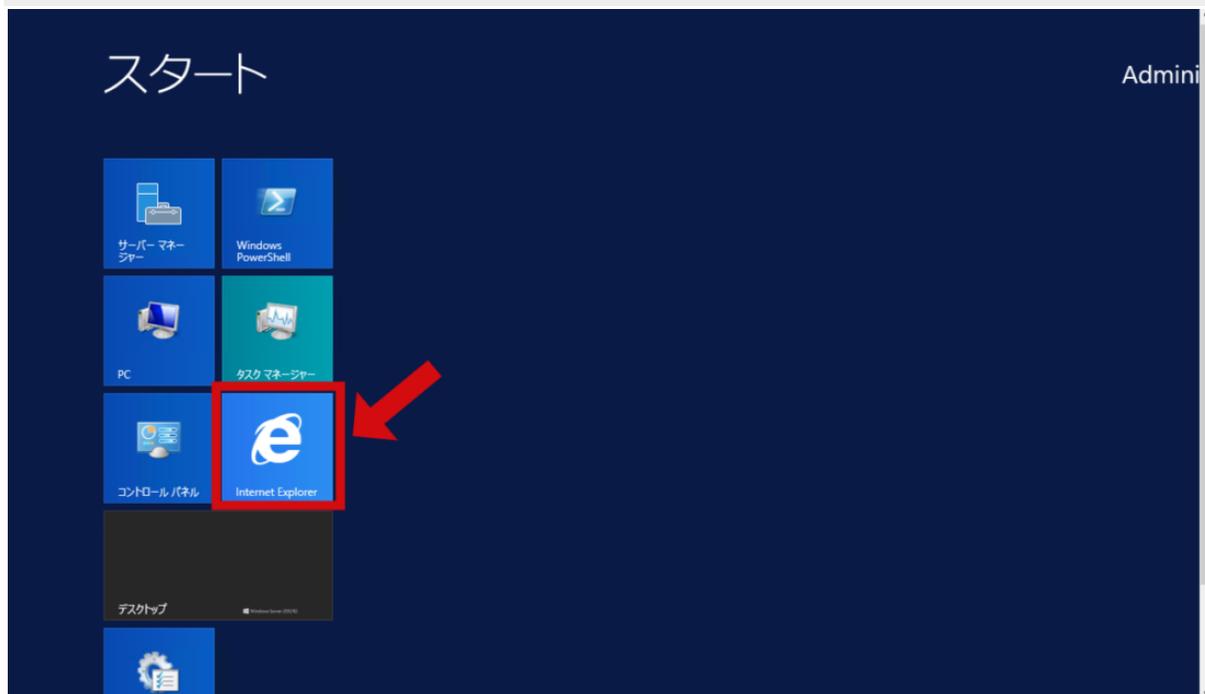
【参考】

お使いのPC環境によっては、「貼り付け」で「xmtrading4setup」ファイルを仮想サーバー（VPS）のデスクトップ上に表示することができない場合もあります。

その場合は、仮想サーバー環境で再度「MT4」をダウンロードすれば解決します。以下は、その手順を解説しています。

(1) 仮想サーバー画面の「Windowsマーク」をクリックしてください。

(2) スタートメニューが表示されるので、「Internet Explorer」をクリックしてください。



(3) 「Internet Explorer」が立ち上がるので、検索欄に「XMのMT4ダウンロードページのURL」

を貼り付けてください。

XMのMT4ダウンロードページのURL

<https://www.xmtrading.com/jp/mt4>

(4) 検索欄に貼り付け、「ENTER」を押すと、「MT4ダウンロードページ」が開きます。

そこから、画面下の中央に並んだボタンの真ん中の「ダウンロード」をクリックしてください。

XMTradingは、約定力の品質を考慮したMT4を先駆けて提供致しました。リクオートなし、約定拒否なし、約定拒否なし、そして1秒から888.1秒までの柔軟なレバレッジを利用してMT4で取引しましょう。

XMTrading MT4の特徴

- ✓ FX、CFD商品、先物を含む55以上の金融商品
- ✓ 1つのログインで8つのプラットフォームにアクセス
- ✓ 最小のピップの спреッド
- ✓ 完全なEA (エキスパート・アド/ザー) の機能性
- ✓ ワンクリック取引
- ✓ 50のインジケータ及びチャート・ツールを持つテクニカル分析ツール
- ✓ 3つのチャートタイプ
- ✓ マイクロロット口座 (オプション)
- ✓ ヘッジ可能
- ✓ VPS機能

口座開設
ダウンロード
デモ口座開設

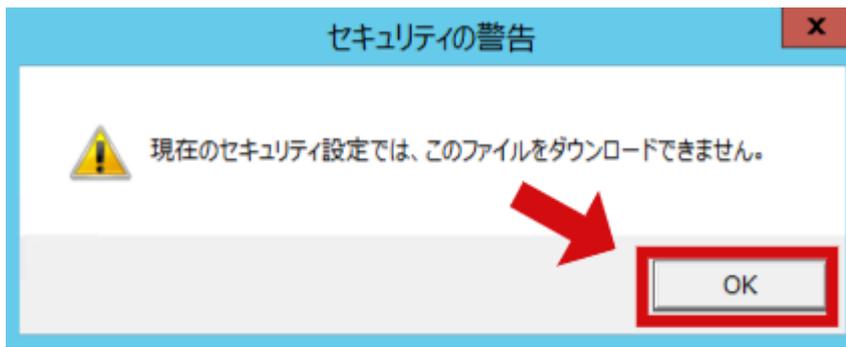
クリック

(5)なお、「ダウンロード」をクリックした際、「セキュリティの警告」が表示され、ダウンロードできないことがあります。

これは、新しく契約したWindowsサーバーのセキュリティレベルが高く設定されているためです。

以下に対処法を解説しています。

①まず、「セキュリティの警告」のポップアップウィンドウは「OK」をクリックして閉じてください。



②そして、Internet Explorerの画面に戻って歯車マークの「ツール」をクリックしてください。

展開したメニューの下から2つ目の項目「インターネットオプション」をクリックしてください。



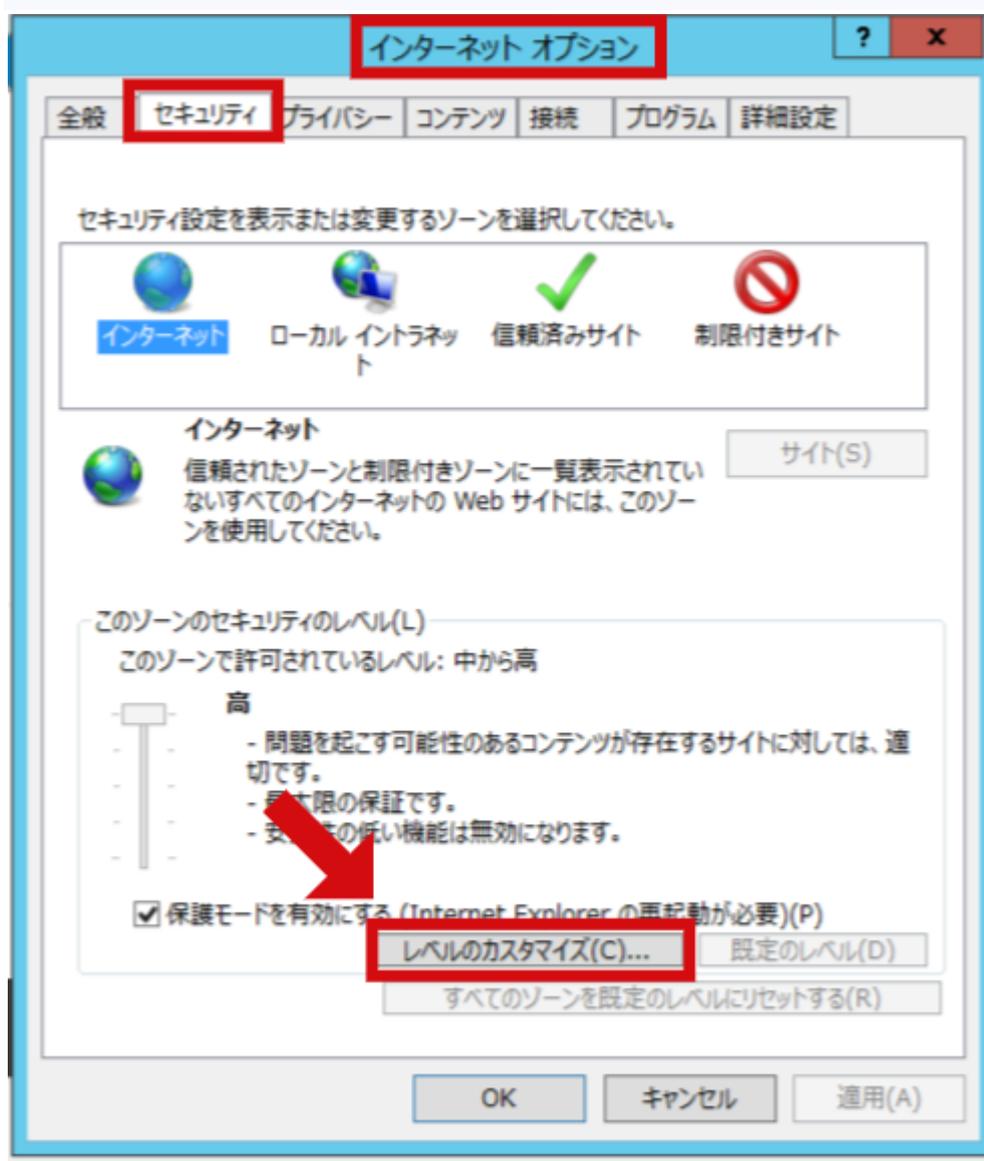
能

ンジケータに対応

③「インターネットオプション」のポップアップウィンドウが表示されます。

その中の「セキュリティ」タブをクリックしてください。

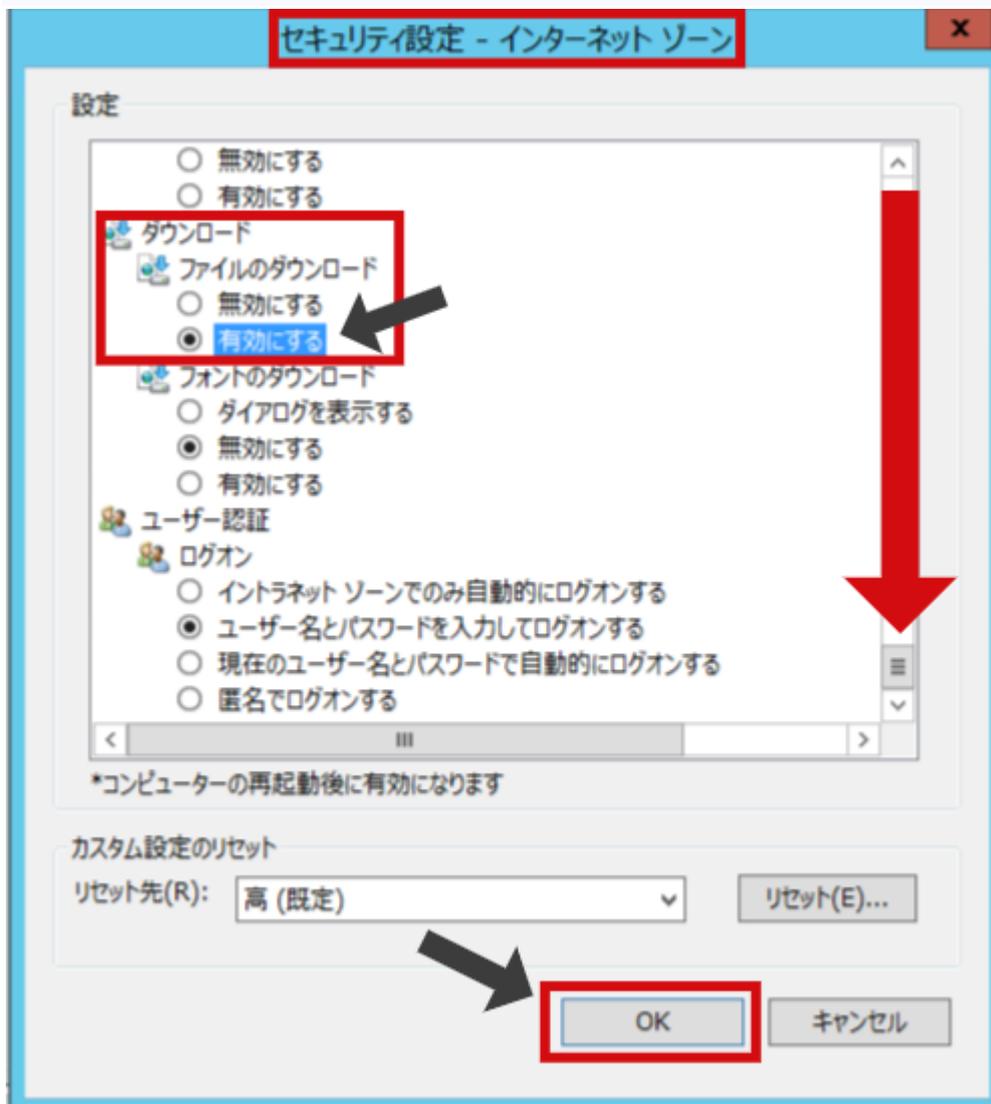
そこから、ウィンドウ下の中央付近に「レベルのカスタマイズ」ボタンをクリックしてください。



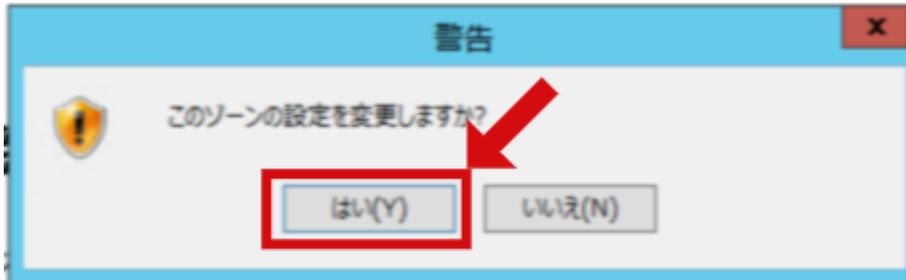
④すると、「セキュリティ設定-インターネットゾーン」というポップアップウィンドウが開きます。

まず、ウィンドウ右側にあるスクロールバーを一番下まで下げて、「ダウンロード」という項目を表示させてください。

「ダウンロード」項目の最初にある「ファイルのダウンロード」を「無効にする」から「有効にする」に変えましょう。変えたら、一番下にある「OK」をクリックしてください。

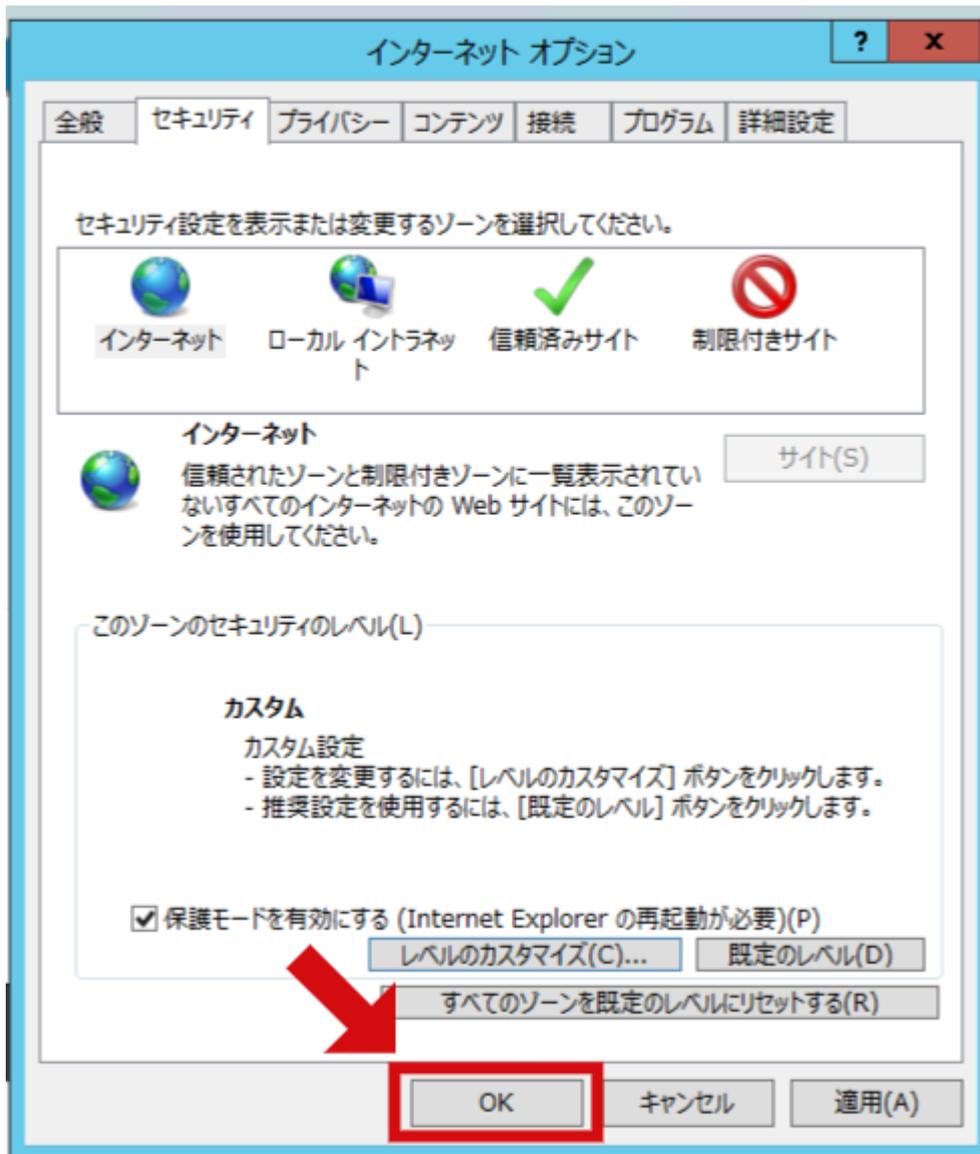


⑤「警告」というポップアップウィンドウが表示されますが、大丈夫なので「はい」をクリックしてください。



⑥「インターネットオプション」の画面に戻ってくるので、最後に一番下の「OK」ボタンをクリックしてください。

この後、「MT4ダウンロードページ」の「ダウンロード」をクリックすると、ファイルがダウンロードされます。



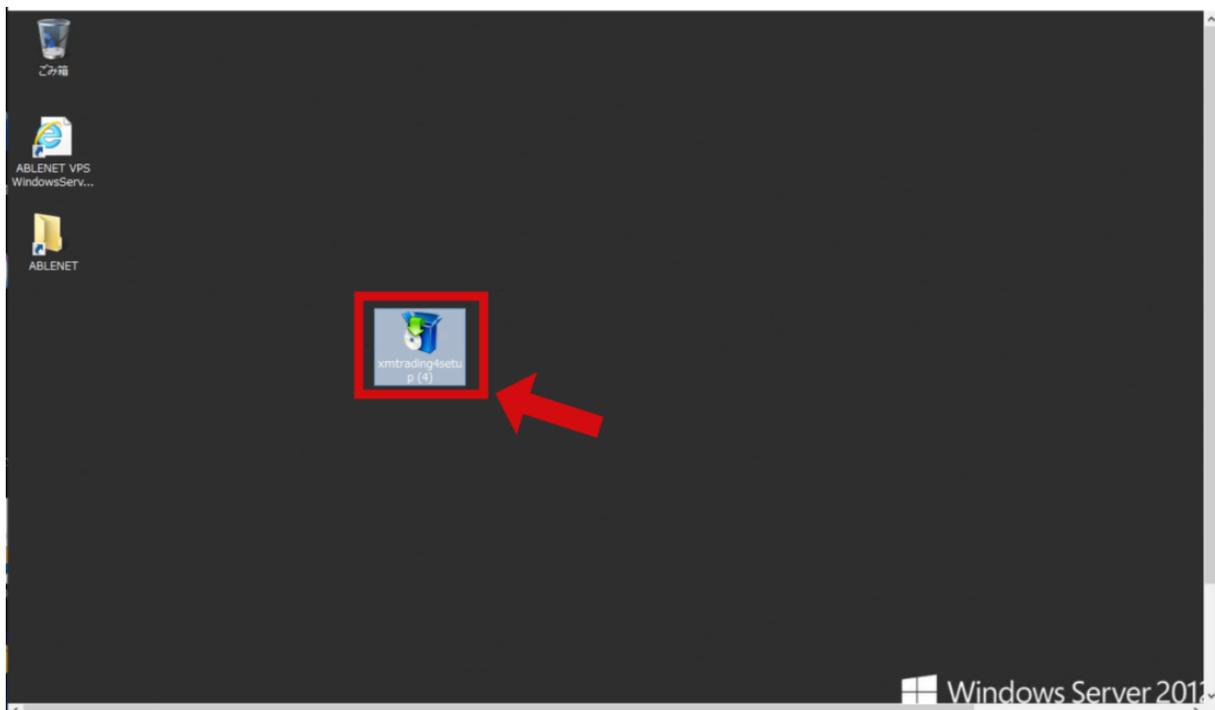
(6)ダウンロードが完了したら、「MT4ファイル」をコピー & ペーストまたはドラッグ & ドロップで、仮

想サーバー(VPS)のデスクトップに保存してください

では、MT4をインストールしていきましょう。

(1)「xmtrading4setup」が仮想サーバー(VPS)のデスクトップ上に表示されているので、ダブルクリックしてください。

(※その際、お使いのPC環境によっては「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」といったポップアップが表示されることがあるので、「はい」を選んでください)



(2)ダブルクリックすると、「XMTrading MT4 セットアップ」という画面が表示されます。

ライセンス同意書の内容を確認したら、「次へ」ボタンをクリックしてください。



インストール中のバーが表示された後、すぐにインストールは完了します。



では、次は「MT4」にログインしていきましょう。

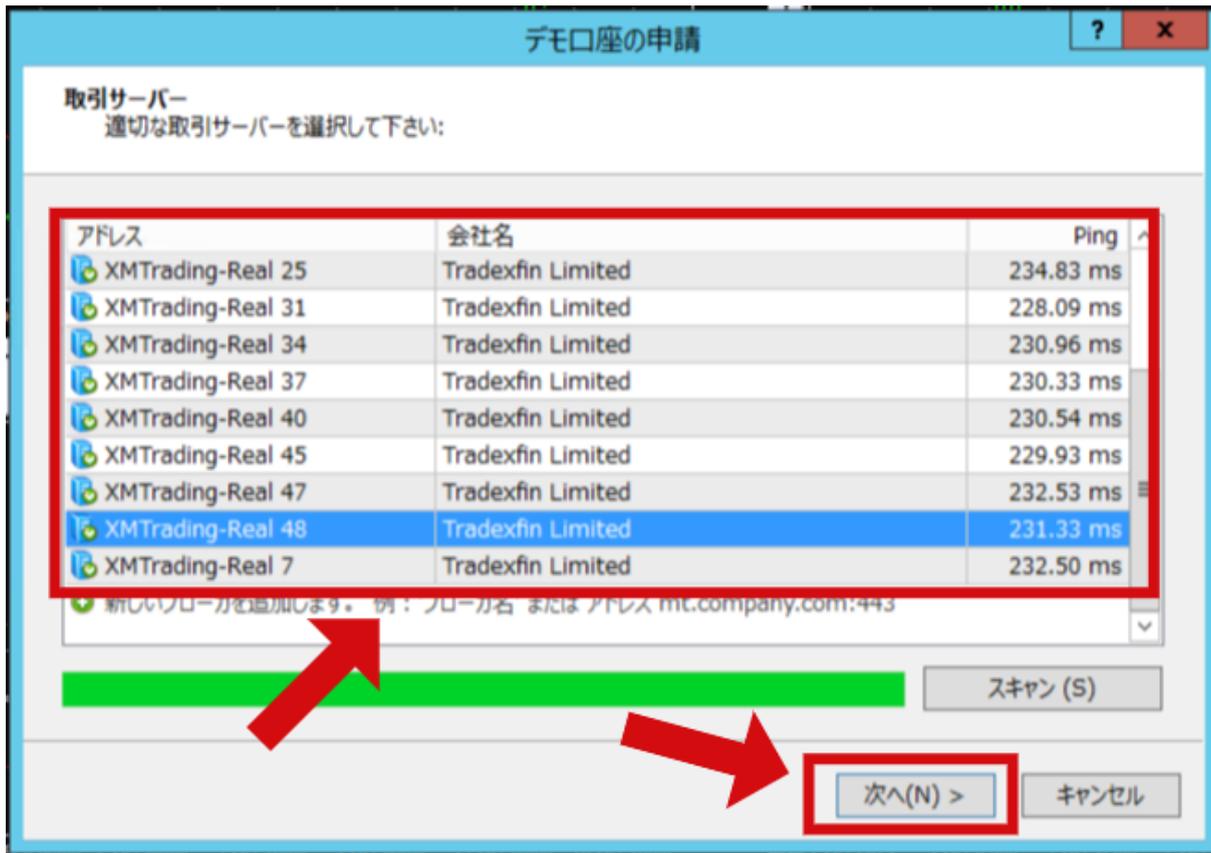
(1) MT4のインストールが完了すると、自動的にMT4が起動してチャート画面が表示されます。

自動でMT4が起動しない場合は、デスクトップ上に「XMTrading MT4」というショートカットアイコン

をクリックすると、MT4が起動します。

(2) MT4を起動すると、チャート画面と同時に「取引サーバー」を選択するポップアップも表示され

ますので、ご自身のサーバーを選んで「次へ」をクリックしてください。



ご自身のサーバーが分からなければ、【使用するサーバーの確認方法】を参考にしてください。

【使用するサーバーの確認方法】

①口座開設時にXMから届く「登録完了メール」で確認することができます。

XMTrading へようこそ

XMをお選び頂き誠にありがとうございます。

お客様のMT4のID：  ご希望のXMのMT4プラットフォームからサーバー **XMTrading-Real**  にログインしてください。

ご登録時に  **サーバー名**  にログインすることが可能になりました。

②XMの会員ページの「マイアカウントの概要」からも確認することができます。

マイアカウントの概要

更新する

口座番号	基本通貨	残高	クレジット	未実現損益	有効証拠金	アクション
						オプションを選択する <input type="button" value="入金"/>
口座種別	Standard					<input type="button" value="ログイン中"/>
サーバー:	XMTrading-Real					
必要証拠金					余剰証拠金	
レバレッジ			1:888			

また、もし取引サーバーを選択するポップアップが自動で表示されない場合、MT4画面の最上部

にあるメニューバーの「ファイル」から「デモ口座の申請」をクリックすれば、取引サーバーを選択

するポップアップが表示されます。



注) 取引サーバーを選択する際、ご自身のサーバーが選択欄に表示されない場合があります。

対応方法をステップの最後で解説していますので、サーバーが見つからない場合は参考にしてく

ださい。

(3)「取引サーバー選択」画面からご自身のサーバーを選択して「次へ」をクリックすると、「アカウントタイプを選択」という画面が表示されます。

ここでは、「既存のアカウント」を選択し、ご自身の「ログインID」と「パスワード」を入力してから

「完了」をクリックしてください。

The screenshot shows a window titled "デモ口座の申請" (Demo Account Application). The main heading is "アカウントタイプを選択" (Select Account Type) with the subtext "始めるにはアカウントが必要：" (An account is required to start:). Below this, a message states: "スタートするためには有効な取引アカウントが必要です。アカウントタイプを選択してクリックして下さい。" (To start, you need a valid trading account. Please select an account type and click). There are two radio buttons: "既存のアカウント" (Existing Account) and "新しいデモ口座" (New Demo Account). The "Existing Account" option is selected and highlighted with a red box and an arrow from instruction 1. Below it are input fields for "ログイン:" (Login ID), "パスワード:" (Password), and "サーバー:" (Server), with the server name "XMTrading-Real 48" pre-filled. A "パスワードを保存" (Save Password) checkbox is checked. Instruction 2 points to these fields. At the bottom, there are buttons for "< 戻る(B)" (Back), "完了" (Complete), and "キャンセル" (Cancel). The "完了" button is highlighted with a red box and an arrow from instruction 3.

デモ口座の申請

アカウントタイプを選択
始めるにはアカウントが必要：

スタートするためには有効な取引アカウントが必要です。アカウントタイプを選択してクリックして下さい。

① 「既存のアカウント」を選択

既存のアカウント

ログイン：

パスワード： パスワードを保存

サーバー： XMTrading-Real 48

新しいデモ口座

② 「ログインID」と「パスワード」を入力「サーバー名」を確認

③ 「完了」をクリック

< 戻る(B) 完了 キャンセル

(4)これで、あなたの取引口座専用のMT4が起動します。

起動しない場合、「ログインID」、「パスワード」、「サーバー」をもう一度ご確認ください。

【参考】取引サーバー選択欄にご自身のサーバーが表示されない対応方法

先ほどもお伝えしましたが、「取引サーバー選択」画面にご自身のサーバーが表示されない場合

があります。

その場合は、以下の3つの方法をお試してください。

①MT4の取引サーバーをスキャンする

②取引サーバーを直接入力して検索する

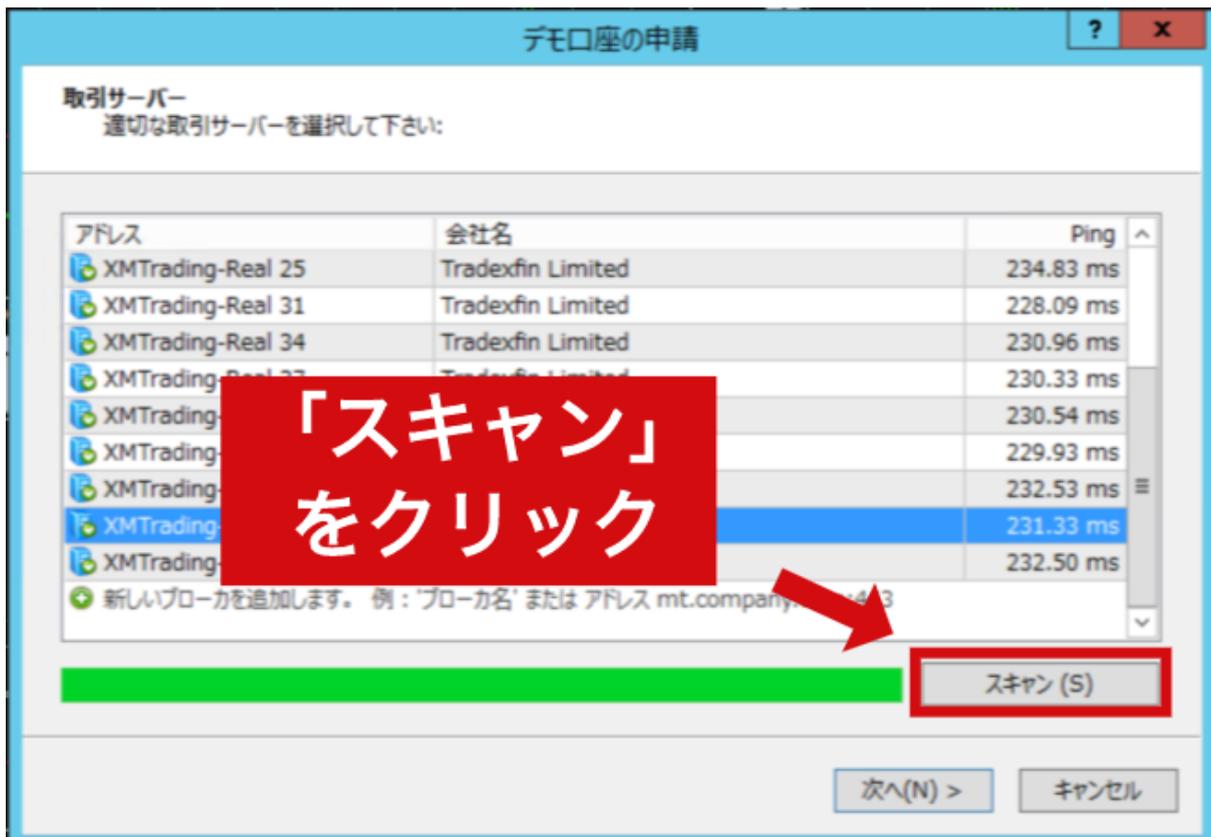
③MT4を再インストールする

①MT4の取引サーバーをスキャンする

取引サーバー選択画面でサーバー名が並んでいる枠の右下「スキャン」をクリックしてください。

数秒でスキャンが完了し、サーバーリストが更新されるので、ご自身のサーバーがあるかご確認

ください。



②取引サーバーを直接入力して検索する

①の方法でもご自身のサーバーが表示されない場合は、直接入力して検索してみましょう。

取引サーバー選択画面でサーバー名が並んでいる欄の一番下までスクロールすると、「新しいブローカーを追加します。」という文字が表示されます。

この「新しいブローカーを追加します。」をクリックしてください。すると、直接サーバー名を入力することができるので、ご自身のサーバー名を直接入力してください。

サーバー名を入力する欄に、「Trading Point」と入力して、キーボードの「ENTERキー」を押し

てください。

すると、XMの使用している全てのサーバーが表示されるので、ご自身のサーバーを選択してく

ださい。

③MT4を再インストールする

①と②の方法を試してもサーバーが表示されない場合は、MT4を再インストールしてみましょう。

まず、今PCにインストールされているMT4をアンインストールしてください。

次に、PCを再起動した後、改めてMT4のダウンロードからインストールを行なって、再度ご自身

のサーバーを検索してください。

再インストールでもご自身のサーバーが見つからない場合は、XMのサポートにご確認ください。

平日24時間対応で、日本語ライブチャットまたはサポートデスクにメール(

support@xmtrading.com)で確認できます。

では、MT4をインストールできたら、次はMT4の起動とログインの成功を確認しましょう。

MT4の起動とログインが成功しているかどうかは、以下を満たしている必要があります。

①表示されているチャートが動いているか？

②画面右下のアンテナが「緑色」で、数字が動いているか？

③画面左の「ナビゲーター」ウィンドウに「サーバー名・ご自身の口座番号・ローマ字氏名」が表示されているか？



画面左側の「ナビゲーター」ウィンドウに「サーバー名・ご自身の口座番号・ローマ字氏名」が表示されているか？

通貨ペア

通貨ペア	Bid	Ask
USD...	0.90...	0.90...
GBP...	1.30...	1.30...
EUR...	1.18...	1.18...
USD...	104...	104...
USD...	1.31...	1.31...
AUD...	0.71...	0.71...
EUR...	0.90...	0.90...
EUR...	1.66...	1.66...
EUR...	1.07...	1.07...
EUR...	124...	124...
GBP...	1.17...	1.17...
CAD...	79...	79...

EURUSD, H4

SELL 1.00 BUY

1.18 56⁰ 1.18 63³

1.18425 1.18640 1.18416 1.18560

1.18695
1.18560
1.18385
1.18080
1.17770
1.17460
1.17150
1.16840

7 Oct 23 Oct 00:00

ナビゲーター

- XMTrading
 - 口座
 - XMTrading-XXXXXXXXXXXX
 - インジケータ
 - エキスパートアドバイザ
 - スクリプト

0.92845
0.92200
0.91555
0.90910
0.90381
0.89735
0.00396
0.00

MACD(12,26,9) -0.00139 -0.00137

17 Sep 2020 22 Sep 08:00 25 Sep 00:00 29 Sep 16:00 2 Oct 08:00 7 Oct 00:00 9 Oct 16:00 14 Oct 08:00 19 Oct 00:00 21 Oct 16:00

EURUSD, H4 USDCHF, H4 GBPUSD, H4 USDJPY, H4

ヘッドライン

- ようこそ
- ようこそ
- 組み込みの仮装ホスティング - 自動売買ロボットとシグナルは毎日24時間稼働しています
- 取引シグナルと取引のコピー

取引 | 通用比率 | 口座履歴 | ニュース | アラーム設定 | メールボックス 8 | マーケット | シグナル | 記事 885 | ライブラリ | エキスパート | 操作履歴

F1キーでヘルプが表示されます Default

このとき、もしチャートが動いていなかったり、画面右下のアンテナが赤色で、「無効な口座」や

「回線不通！」と表示される場合、ログインに失敗しています。

ログインに失敗している場合の表示内容 (画面右下のアンテナ部分)

||||||| 無効な口座

or

||||||| 回線不通！

MT4にうまくログインできない場合は、以下の内容をチェックしてみてください。

MT4にログインできない場合の確認内容

①「口座の有効化」は完了しているか？

(初めてXM口座を開設した方は、口座の有効化が完了していないとログインできません。)

②「口座番号」が間違っていないか？

③「サーバー」が間違っていないか？

④「パスワード」が間違っていないか？

⑤「取引プラットフォーム」が間違っていないか？

(「Supernova-EA」を稼働させるには、「MT5」ではなく「MT4」が必要です。「MT5」を選択してし

まった場合、追加口座を開設して、「MT4」を選択しましょう

うまくログインできて、チャートが動き出せば「MT4のインストール」は完了です。

お疲れ様でした。

・自宅PCで「THE HEDGE FUND」を稼働させる場合

ここからは、自宅PCへMT4をインストールする手順を解説していきます。

仮想サーバーでTHE HEDGE FUNDを稼働させる方は、飛ばして、次のステップ8に進みましょ

う。

では、MT4をインストールしていきましょう。

(1) デスクトップ上に作成した「**Supernova-EA**」フォルダの中に「**xmtrading4setup**」があるの

で、ダブルクリックしてください。

(※「**Supernova-EA**」フォルダは、「**MT4**」のダウンロード手順の際に作成したフォルダです。)

(※その際、お使いの**PC**環境によっては「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可します

か？」といったポップアップが表示されることがあるので、「はい」を選んでください)

(2) ダブルクリックすると、「**XMTrading MT4** セットアップ」という画面が表示されます。

ライセンス同意書の内容を確認したら、「次へ」ボタンをクリックしてください。



インストール中のバーが表示された後、すぐにインストールは完了します。



インストールされたら、次はMT4にログインしていきましょう。

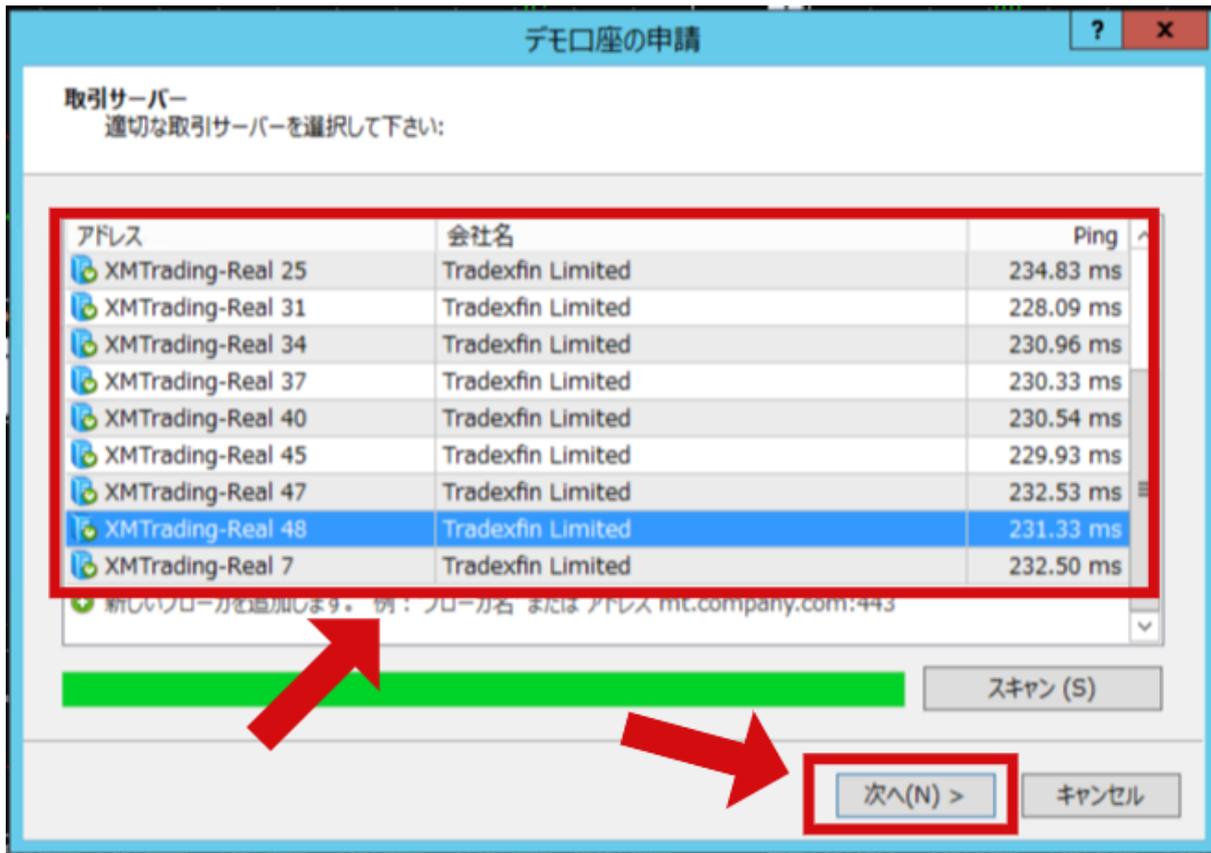
(1) MT4のインストールが完了すると、自動的にMT4が起動してチャート画面が表示されます。

自動でMT4が起動しない場合は、デスクトップ上に「XMTrading MT4」というショートカットアイコン

をクリックすると、MT4が起動します。

(2) MT4を起動すると、チャート画面と同時に「取引サーバー」を選択するポップアップも表示され

ますので、ご自身のサーバーを選んで「次へ」をクリックしてください。



ご自身のサーバーが分からなければ、【使用するサーバーの確認方法】を参考にしてください。

【使用するサーバーの確認方法】

①口座開設時にXMから届く「登録完了メール」で確認することができます。

XMTrading へようこそ

XMをお選び頂き誠にありがとうございます。

お客様のMT4のID : ご希望のXMのMT4プラットフォームからサーバー **XMTrading-Real** にログインしてください。

ご登録時に **サーバー名** ページにログインすることが可能になりました。

②XMの会員ページの「マイアカウントの概要」からも確認することができます。

マイアカウントの概要 更新する

口座番号	基本通貨	残高	クレジット	未実現損益	有効証拠金	アクション
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> オプションを選択する <input type="button" value="入金"/>
口座種別	Standard		<input type="button" value="ログイン中"/>			
サーバー :	XMTrading-Real		<input type="text"/>			
必要証拠金	<input type="text"/>		余剰証拠金 <input type="text"/>			
レバレッジ	1:888		<input type="text"/>			

また、もし取引サーバーを選択するポップアップが自動で表示されない場合、MT4画面の最上部

にあるメニューバーの「ファイル」から「デモ口座の申請」をクリックすれば、取引サーバーを選択

するポップアップが表示されます。



注) 取引サーバーを選択する際、ご自身のサーバーが選択欄に表示されない場合があります。

対応方法をステップの最後で解説していますので、サーバーが見つからない場合は参考にしてください。

(3) 「取引サーバー選択」画面からご自身のサーバーを選択して「次へ」をクリックすると、「アカウントタイプを選択」という画面が表示されます。

ここでは、「既存のアカウント」を選択し、ご自身の「ログインID」と「パスワード」を入力してから「完了」をクリックしてください。

デモ口座の申請

アカウントタイプを選択
始めるにはアカウントが必要:

スタートするためには有効な取引アカウントが必要です。アカウントをクリックして下さい:

① 「既存のアカウント」を選択

既存のアカウント

ログイン:

パスワード: パスワードを保存

サーバー: XMTrading-Real 48

新しいデモ口座

② 「ログインID」と「パスワード」を入力「サーバー名」を確認

③ 「完了」をクリック

< 戻る(B) **完了** キャンセル

(4)これで、あなたの取引口座専用のMT4が起動します。

起動しない場合、「ログインID」、「パスワード」、「サーバー」をもう一度ご確認ください。

【参考】取引サーバー選択欄にご自身のサーバーが表示されない対応方法

先ほどもお伝えしましたが、「取引サーバー選択」画面にご自身のサーバーが表示されない場合があります。

その場合は、以下の3つの方法をお試しください。

①MT4の取引サーバーをスキャンする

②取引サーバーを直接入力して検索する

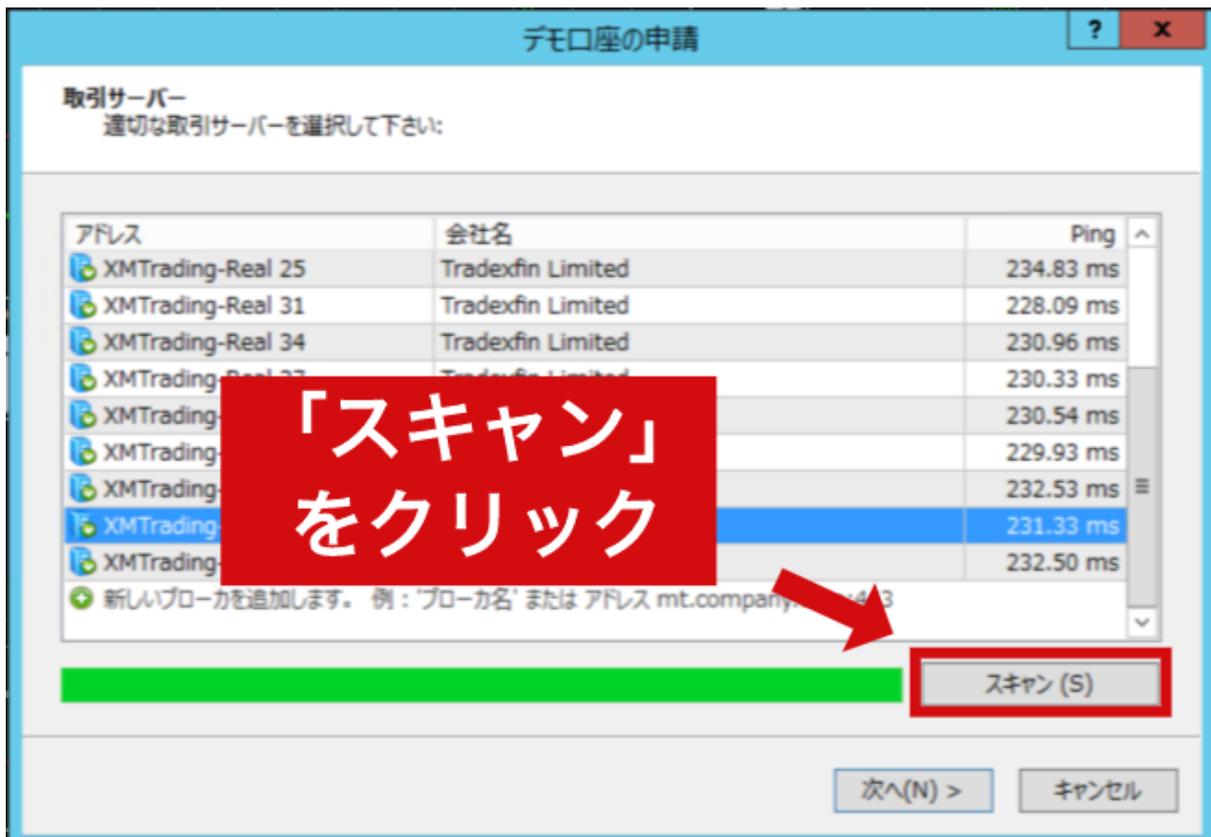
③MT4を再インストールする

①MT4の取引サーバーをスキャンする

取引サーバー選択画面でサーバー名が並んでいる枠の右下「スキャン」をクリックしてください。

数秒でスキャンが完了し、サーバーリストが更新されるので、ご自身のサーバーがあるかご確認

ください。



②取引サーバーを直接入力して検索する

①の方法でもご自身のサーバーが表示されない場合は、直接入力して検索してみましょう。

取引サーバー選択画面でサーバー名が並んでいる欄の一番下までスクロールすると、「新しいブローカーを追加します。」という文字が表示されます。

この「新しいブローカーを追加します。」をクリックしてください。すると、直接サーバー名を入力す

ることができるので、ご自身のサーバー名を直接入力してください。

サーバー名を入力する欄に、「Trading Point」と入力して、キーボードの「ENTERキー」を押し

てください。

すると、XMの使用している全てのサーバーが表示されるので、ご自身のサーバーを選択してく

ださい。

③MT4を再インストールする

①と②の方法を試してもサーバーが表示されない場合は、MT4を再インストールしてみましょう。

まず、今PCにインストールされているMT4をアンインストールしてください。

次に、PCを再起動した後、改めてMT4のダウンロードからインストールを行なって、再度ご自身

のサーバーを検索してください。

再インストールでもご自身のサーバーが見つからない場合は、**XM**のサポートにご確認ください。

平日**24**時間対応で、日本語ライブチャットまたはサポートデスクにメール(

support@xmtrading.com)で確認できます。

MT4の起動とログインが成功しているかどうかは、以下を満たしている必要があります。

①表示されているチャートが動いているか？

②画面右下のアンテナが「緑色」で、数字が動いているか？

③画面左の「ナビゲーター」ウィンドウに「サーバー名・ご自身の口座番号・ローマ字氏名」が表示

されているか？



画面左側の「ナビゲーター」ウィンドウに「サーバー名・ご自身の口座番号・ローマ字氏名」が表示されているか？

通貨ペア

通貨ペア	Bid	Ask
USD...	0.90...	0.90...
GBP...	1.30...	1.30...
EUR...	1.18...	1.18...
USD...	104...	104...
USD...	1.31...	1.31...
AUD...	0.71...	0.71...
EUR...	0.90...	0.90...
EUR...	1.66...	1.66...
EUR...	1.07...	1.07...
EUR...	124...	124...
GBP...	1.17...	1.17...
CAD...	79...	79...

EURUSD, H4

SELL 1.00 BUY

1.18 56⁰ 1.18 63³

1.18425 1.18640 1.18416 1.18560

1.18695
1.18560
1.18385
1.18080
1.17770
1.17460
1.17150
1.16840

7 Oct 23 Oct 00:00

ナビゲーター

- XMTrading
 - 口座
 - XMTrading-XXXXXXXXXXXX
 - インジケータ
 - エキスパートアドバイザ
 - スクリプト

0.92845
0.92200
0.91555
0.90910
0.90381
0.89735
0.00396
0.00

MACD(12,26,9) -0.00139 -0.00137

17 Sep 2020 22 Sep 08:00 25 Sep 00:00 29 Sep 16:00 2 Oct 08:00 7 Oct 00:00 9 Oct 16:00 14 Oct 08:00 19 Oct 00:00 21 Oct 16:00

EURUSD, H4 USDCHF, H4 GBPUSD, H4 USDJPY, H4

ヘッドライン

- ようこそ
- ようこそ
- 組み込みの仮装ホスティング - 自動売買ロボットとシグナルは毎日24時間稼働しています
- 取引シグナルと取引のコピー

取引 | 通用比率 | 口座履歴 | ニュース | アラーム設定 | メールボックス 8 | マーケット | シグナル | 記事 885 | ライブラリ | エキスパート | 操作履歴

F1キーでヘルプが表示されます Default

このとき、もしチャートが動いていなかったり、画面右下のアンテナが赤色で、「無効な口座」や

「回線不通！」と表示される場合、ログインに失敗しています。

ログインに失敗している場合の表示内容 (画面右下のアンテナ部分)

||||||| 無効な口座

or

||||||| 回線不通！

MT4にうまくログインできない場合は、以下の内容をチェックしてみてください。

MT4にログインできない場合の確認内容

①「口座の有効化」は完了しているか？

(初めてXM口座を開設した方は、口座の有効化が完了していないとログインできません。)

②「口座番号」が間違っていないか？

③「サーバー」が間違っていないか？

④「パスワード」が間違っていないか？

⑤「取引プラットフォーム」が間違っていないか？

(「Supernova」を稼働させるには、「MT5」ではなく「MT4」が必要です。「MT5」を選択してしまっ

た場合、「MT4」を選択しましょう

うまくログインできて、チャートが動き出せば「MT4のインストール」は完了です。

お疲れ様でした。

【ステップ8】VPS(仮想サーバー)or ご自身のパソコンに

インストールした MT4に「THE HEDGE FUND」を設定(※

代行可能)

こちらが最終段階です。

これさえ終われば、自動売買トレードのスタートです。

【ステップ7】で、「THE HEDGE FUND」を動かすためのMT4ファイルを

- ・仮想サーバー(VPS)

- ・自宅PC

のいずれかにインストールした上で、開発者から送られてきた「THE HEDGE FUND (THE HEDGE FUND.ex4)」をMT4に設置していきます。

なお、こちらの「THE HEDGE FUND」の設置に関しては

- ・仮想サーバー(VPS)

- ・自宅PC

どちらについても開発者の方で代行していただけます。

(※手数料は**2,000円**発生します)

代行してもらうには、直接開発者へLINEかメールにてお問い合わせください。

では、解説していきます。

今回は仮想サーバー(VPS)環境の画面を使って解説していますが、自宅PCで作業される場合

でも見た目のデザインが少し違うだけなので、今回の解説でも十分ご理解いただけます。

まず、MT4を起動して、簡単な初期設定をしていきます。

(1)仮想サーバーをお使いの方は、仮想サーバーのデスクトップに設置されている「**XMTrading**

MT4」というショートカットアイコンをダブルクリックし、**MT4**を起動してください。

自宅PCをお使いの方も、デスクトップに設置されている「**XMTrading MT4**」というショートカット

アイコンをダブルクリックし、**MT4**を起動してください。

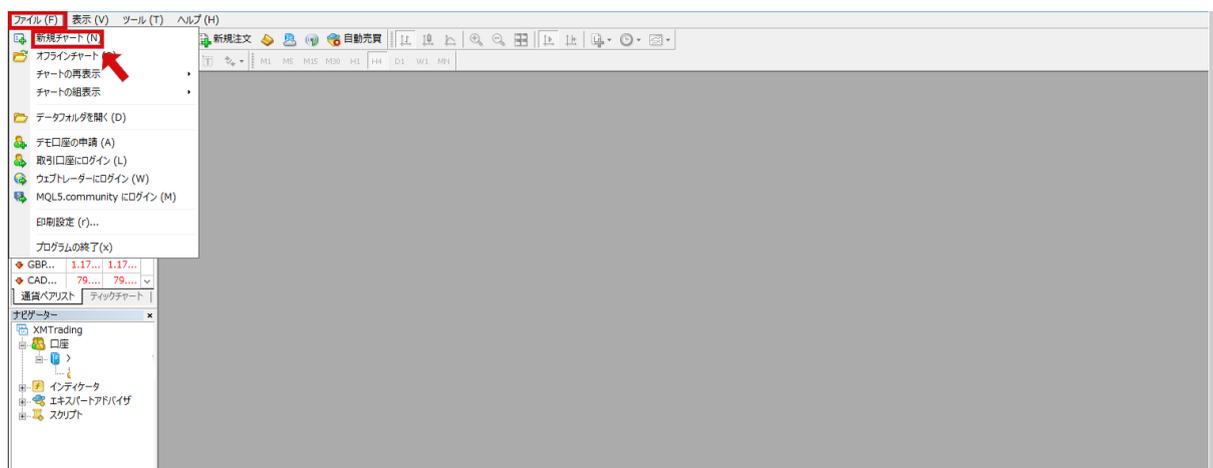
(2)MT4を初めて起動したとき4つのチャートが表示されますが、これら4つのチャートはウィンド

ウ枠右上にある「×」をクリックして、いったん閉じてください。

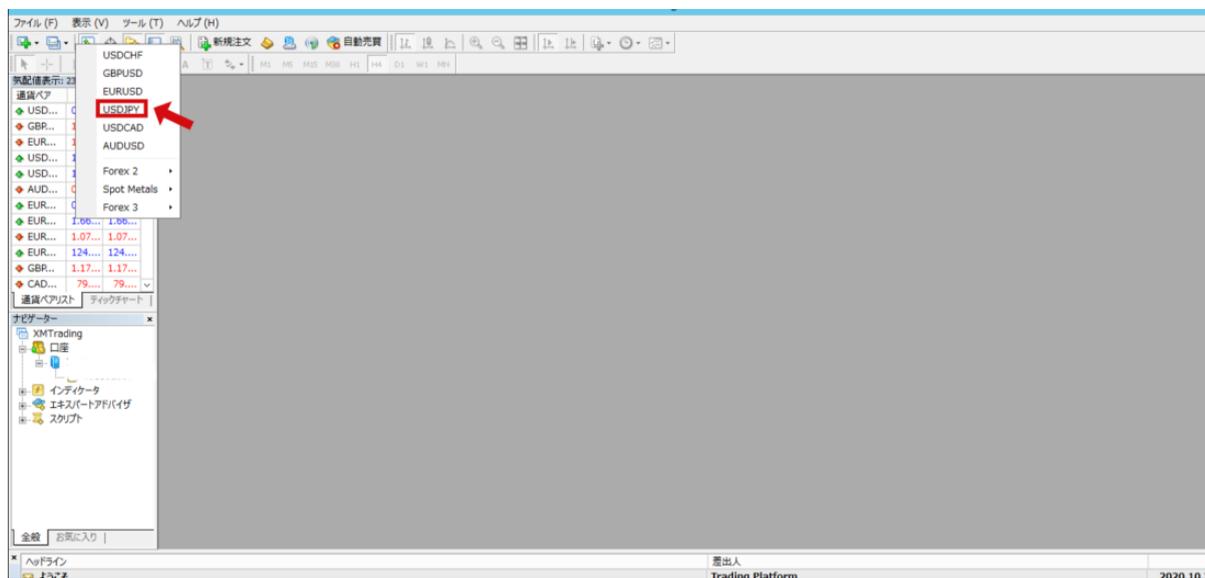


(3) 続いて、「THE HEDGE FUND」のメインの取引通貨である「USDJPY(米ドル/円)」のチャートを開きます。

MT4画面上のメニューバーの一番左にある「ファイル」をクリックしてください。ファイルのメニューが下に展開するので、その一番上にある「新規チャート」をクリックしてください。



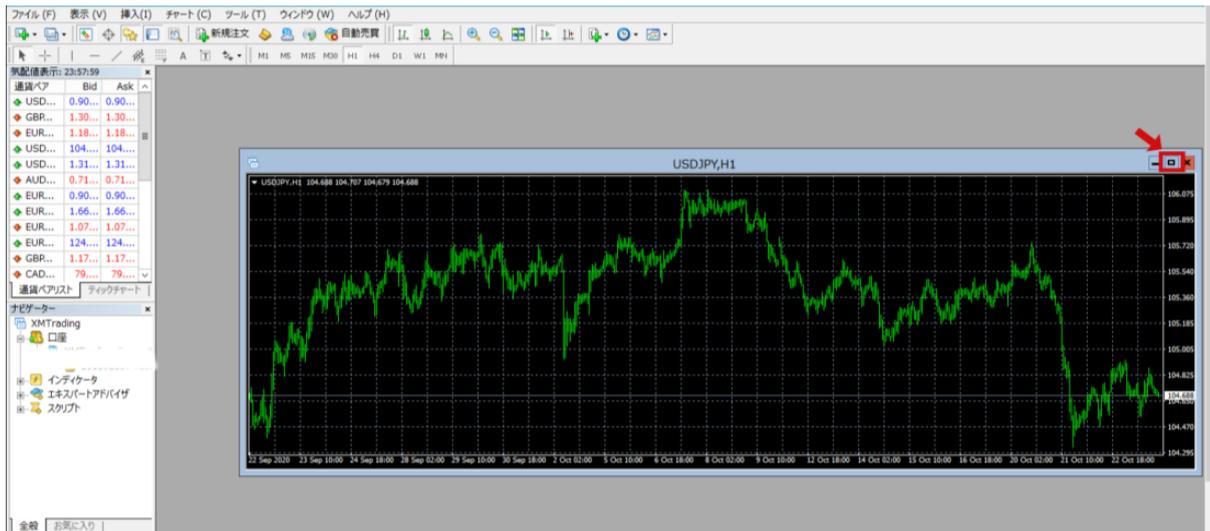
(4) 複数の通貨ペアが表示されますが、その中から「USDJPY」を選んでください。



(5) 「USDJPY」のチャートが表示されました。

チャート画面が全画面表示になっていない場合、「USDJPY」チャートウィンドウ枠右上真ん中に

ある「□」ボタンをクリックして全画面表示にしてください。



最初の設定は以上です。

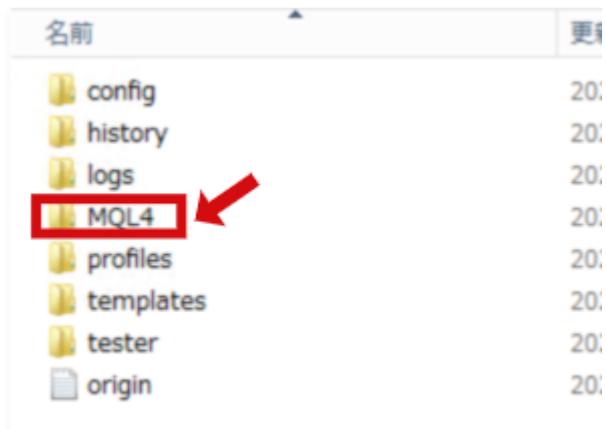
次は、MT4に「THE HEDGE FUND」を設定していきます。

- (1) MT4画面上のメニューバーの一番左にある「ファイル」をクリックしてください。ファイルのメニューが下に展開するので、その一番上にある「データフォルダを開く」をクリックしてください。



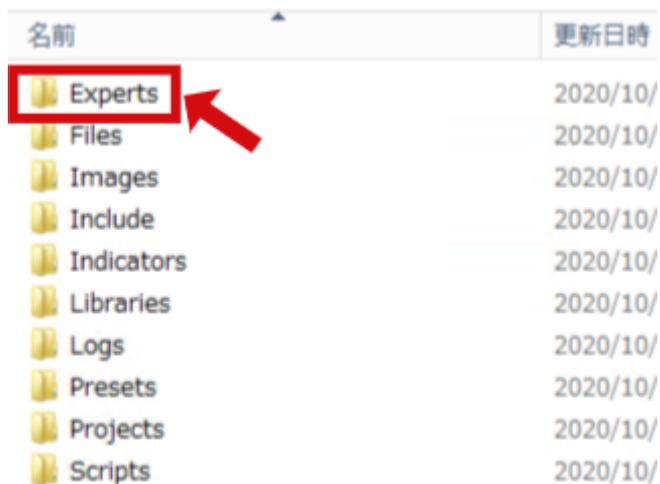
(2)「データフォルダを開く」をクリックするとポップアップウインドウが開くので、その中から「

MQL4」をダブルクリックしてください。



名前	更新日時
config	20:
history	20:
logs	20:
MQL4	20:
profiles	20:
templates	20:
tester	20:
origin	20:

(3)続いて、「**MQL4**」フォルダの中にある「**Experts**」フォルダをダブルクリックしてください。



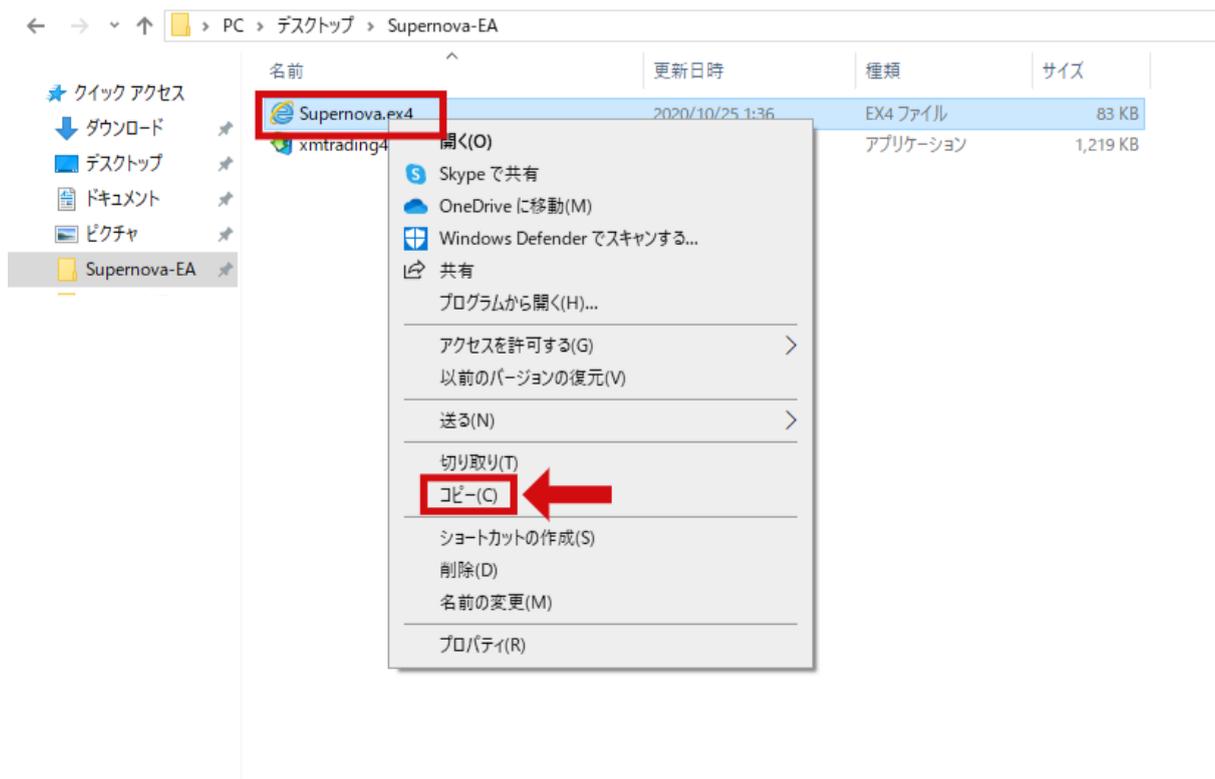
名前	更新日時
Experts	2020/10/
Files	2020/10/
Images	2020/10/
Include	2020/10/
Indicators	2020/10/
Libraries	2020/10/
Logs	2020/10/
Presets	2020/10/
Projects	2020/10/
Scripts	2020/10/

(4)「**Experts**」フォルダの中には、初期状態でいくつかの「**.ex4**」というファイルが入っています。

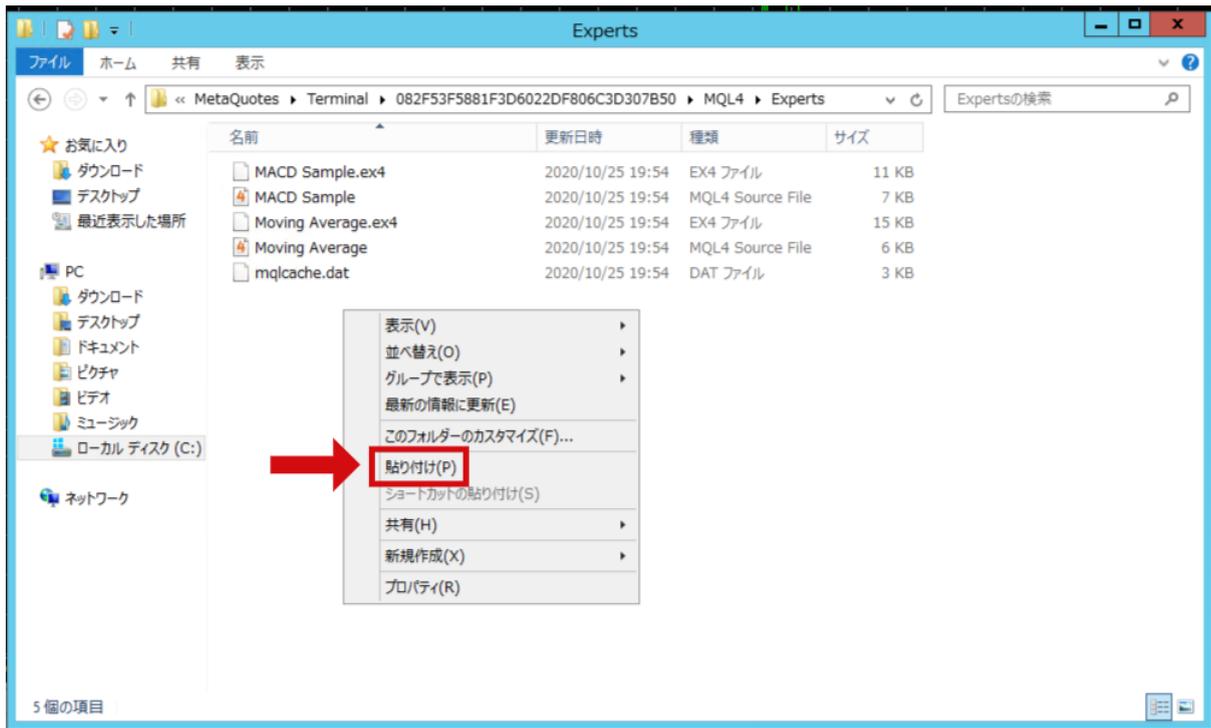
この「Experts」フォルダに、先にダウンロードした「THE HEDGE FUND.ex4」を入れましょう。「

THE HEDGE FUND.ex4」はデスクトップ上にある「THE HEDGE FUND-EA」フォルダに保存されています。

まず、「THE HEDGE FUND.ex4」ファイルを右クリックして、展開されるメニューからコピーをクリックします。



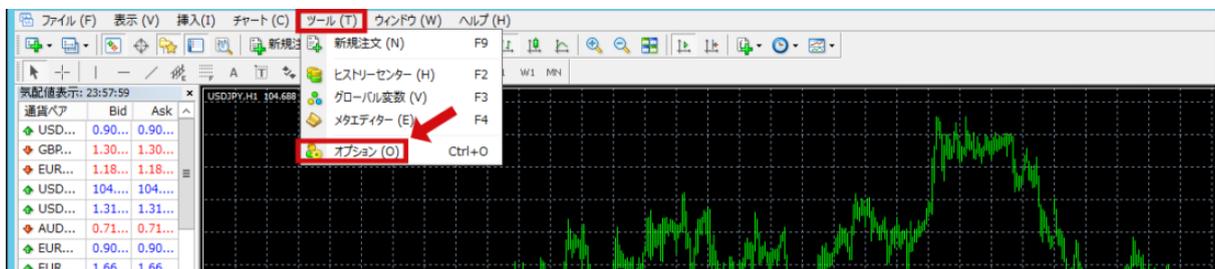
(5) コピーした「THE HEDGE FUND.ex4」ファイルを仮想サーバーのMT4の「Experts」フォルダに貼り付けます。



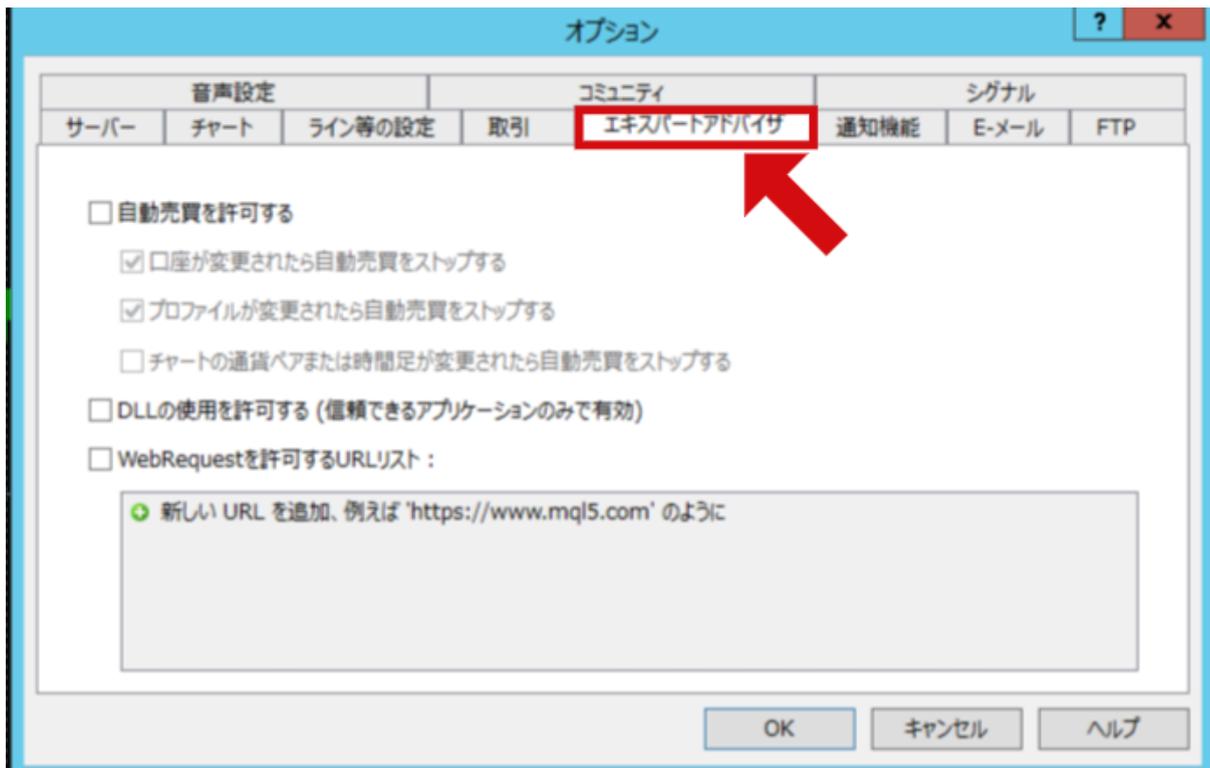
「Experts」上で右クリックして、展開したメニューの中から「貼り付け」をクリックすれば貼り付けられます。

MT4を再度起動しましたら、次は「THE HEDGE FUND」を稼働させるための基本設定を行なっていきます。

(1) MT4画面上のメニューバーの右から3番目にある「ツール」をクリックしてください。ファイルのメニューが下に展開するので、その一番下にある「オプション」をクリックしてください。

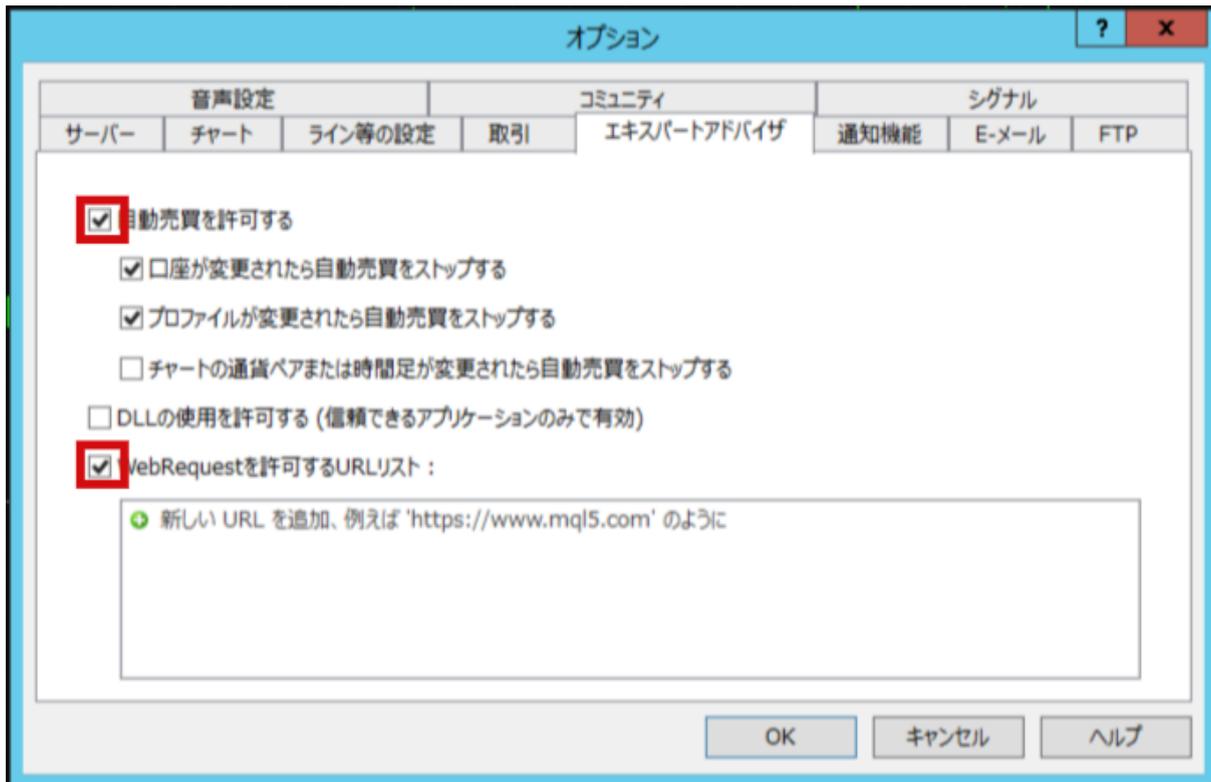


(2) 「オプション」をクリックするとポップアップウィンドウが開くので、タブの中から「エキスパートアドバイザー」をクリックしてください。



(3)開いた「エキスパートアドバイザー」タブから、一番上の「自動売買を許可する」と一番下の「

WebRequestを許可するURLリスト」にチェックを入れてください。



(4) 次に、一番下のボックスの中の「新しいURLを追加、例えば'https://www.mql5.cpm'のよ
うに」と書かれた箇所をダブルクリックしてください。

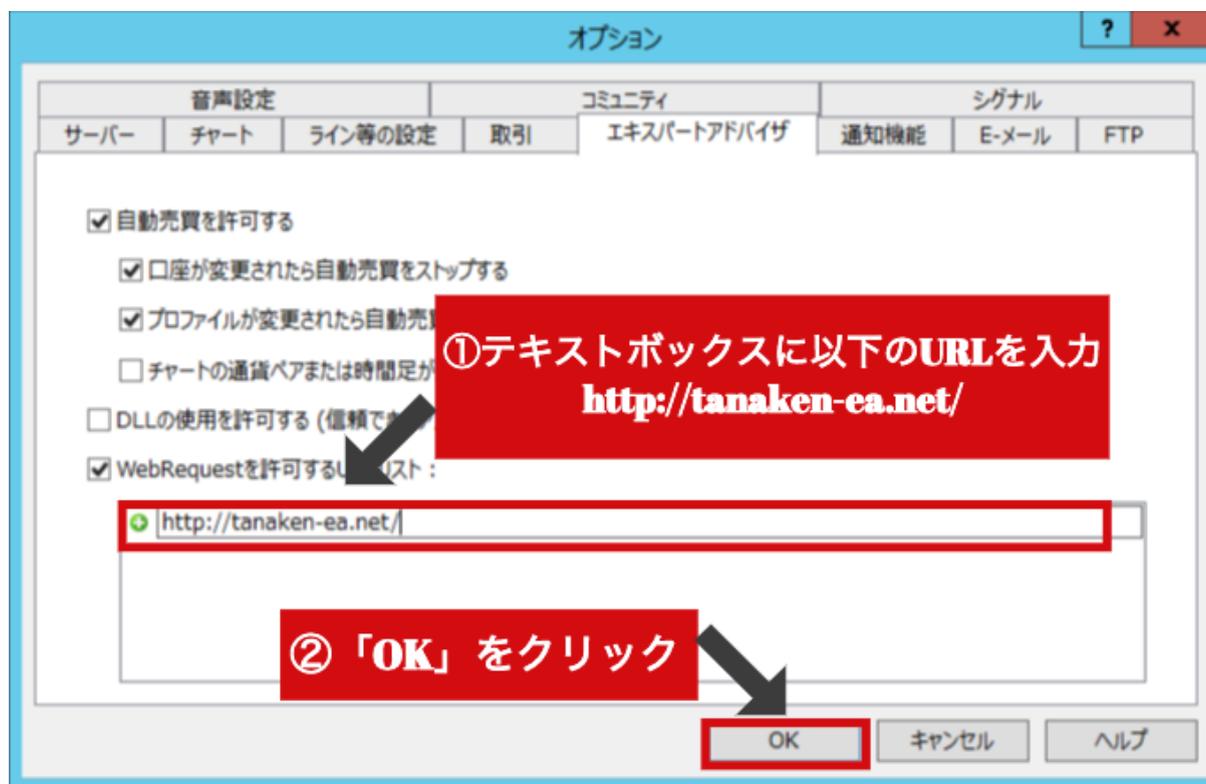
文字が消えて入力できるようになるので、その中に以下のURLを入力してください。

(※入力を間違えないようにコピー&ペーストをしましょう)

入力するURL

<http://tanaken-ea.net/>

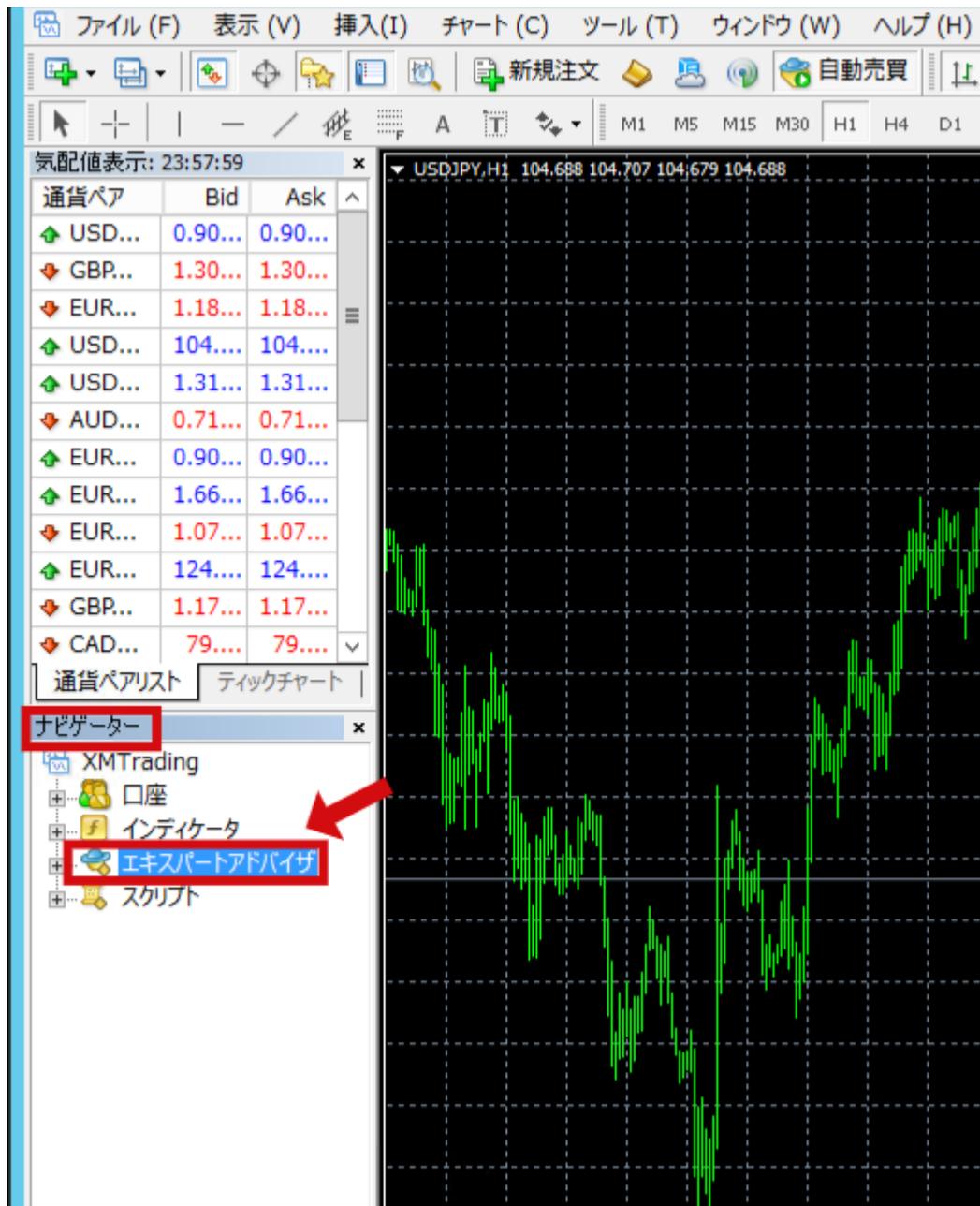
入力が終わりましたら、最下段の「OK」ボタンをクリックしてください。



次は、今までの作業でMT4に設定してきた「THE HEDGE FUND」をMT4のチャートに反映していきましょう。

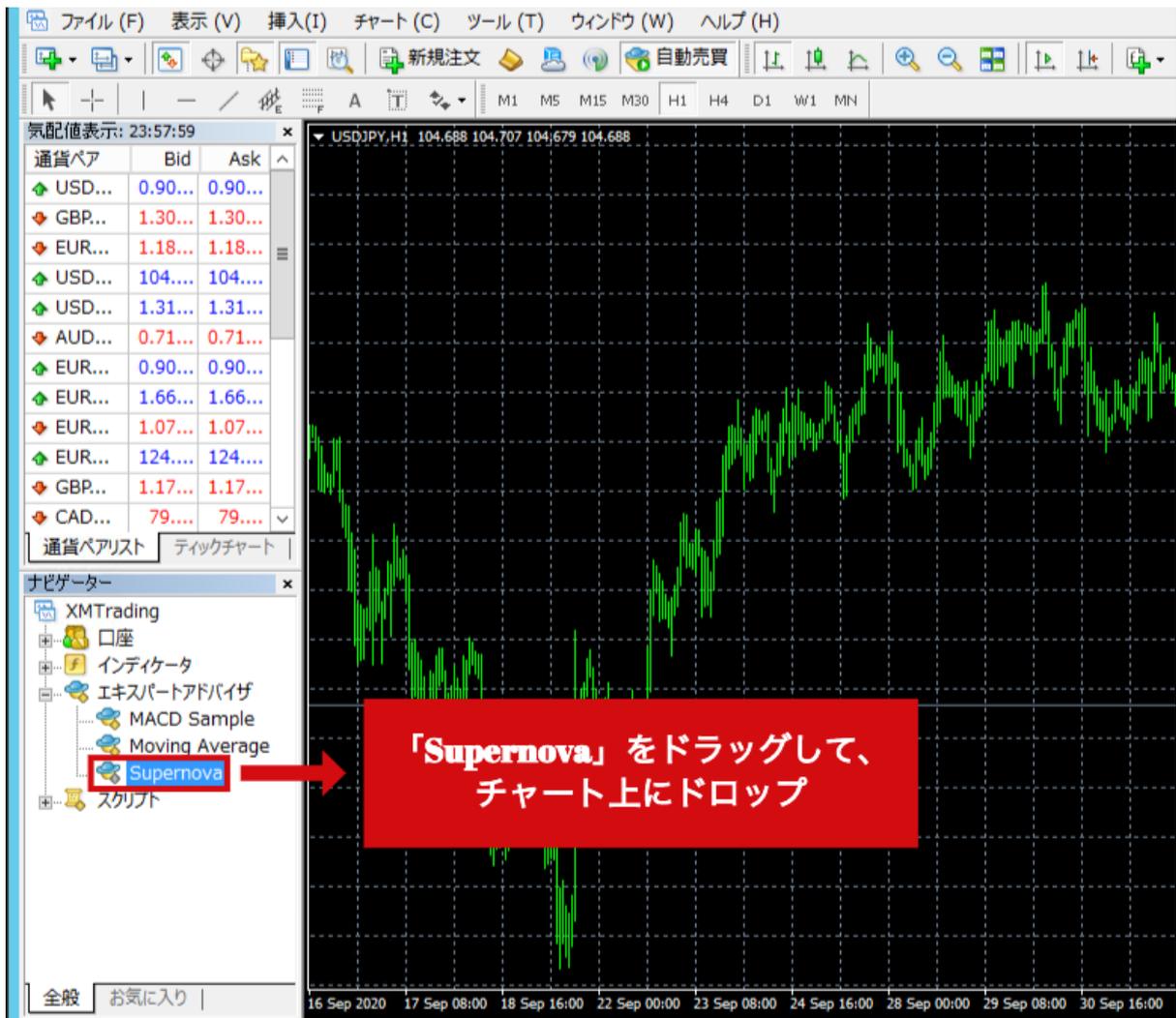
また、チャートに反映した「THE HEDGE FUND」の詳細な設定もしていきます。

(1)まず、MT4画面左にある「ナビゲーター」ウィンドウの中の「エキスパートアドバイザー」をダブルクリックしてください。



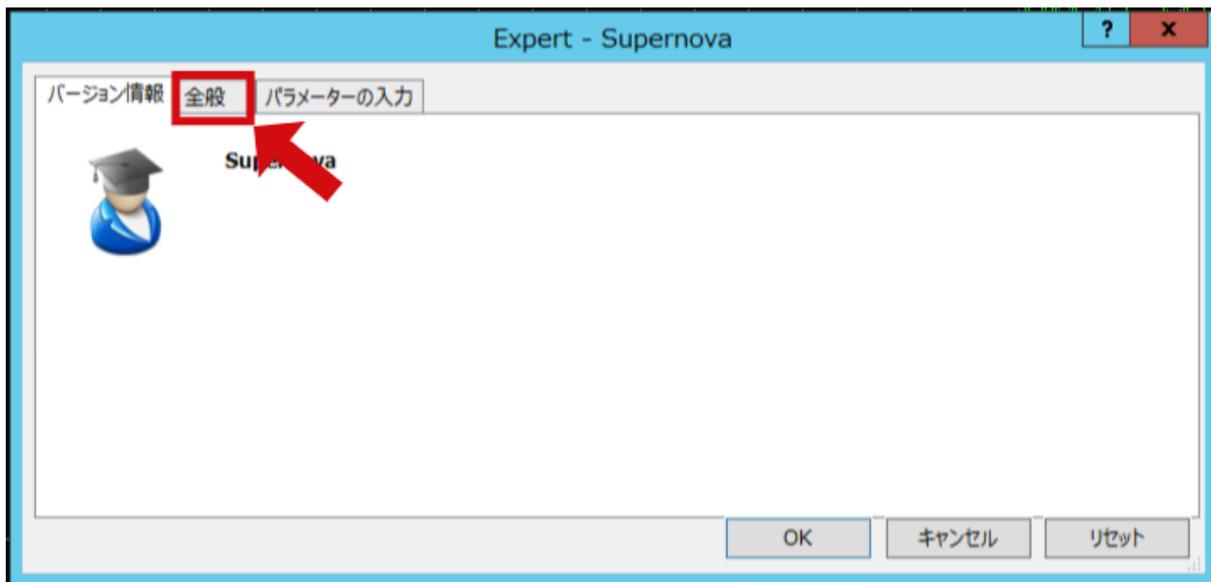
(2) MT4に設定されているEAが一覧で表示されます。

その中から「THE HEDGE FUND」をドラッグして、チャート上にドロップします。



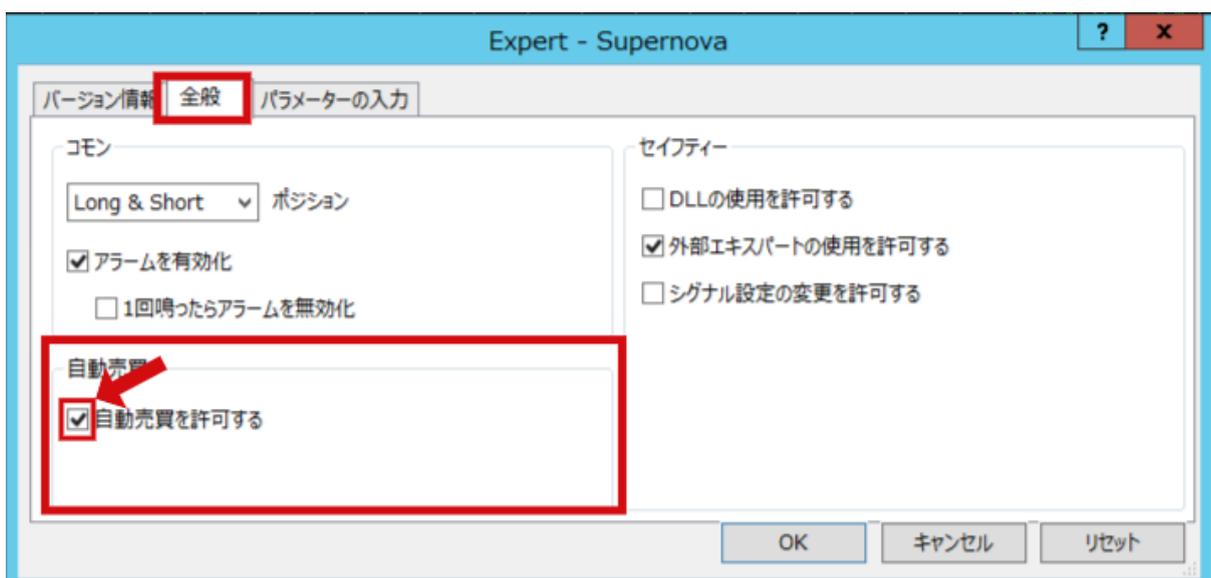
(3)すると、EAの詳細を表示するウィンドウが開きます。

まず、「全般」タブをクリックしてください。

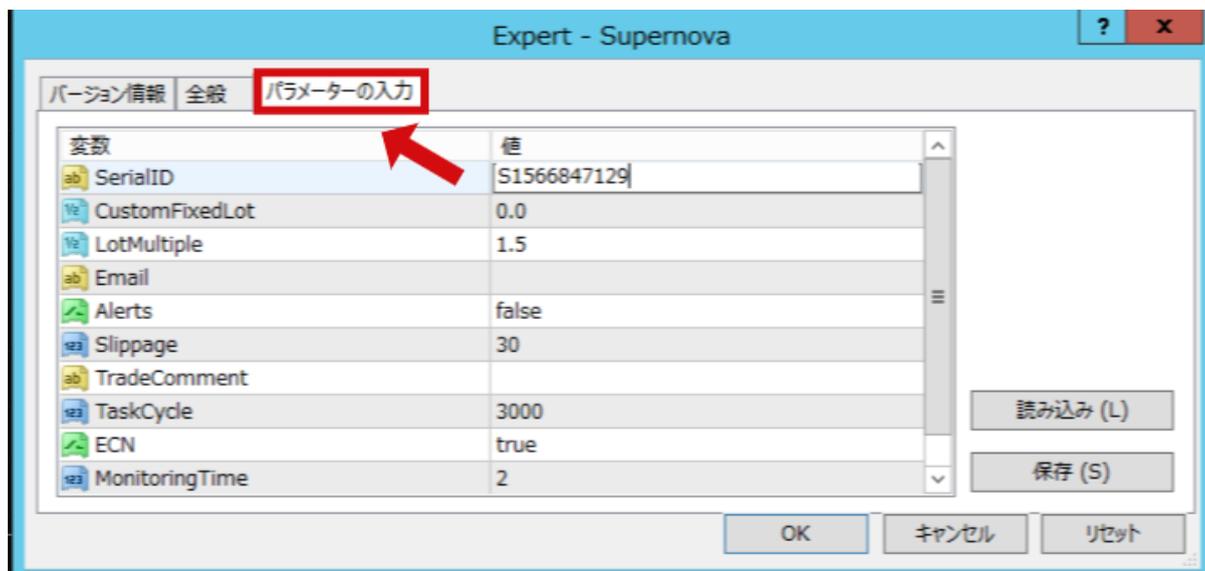


「全般タブ」が開きましたら、左下の「自動売買」欄にある「自動売買を許可する」にチェックが入っているかを確認してください。

チェックが入っていないければ、入れておいてください。



(4) 全般タブの設定が終了しましたら、続いて「パラメーターの入力」タブをクリックして、EAの細かい設定をしていきましょう。



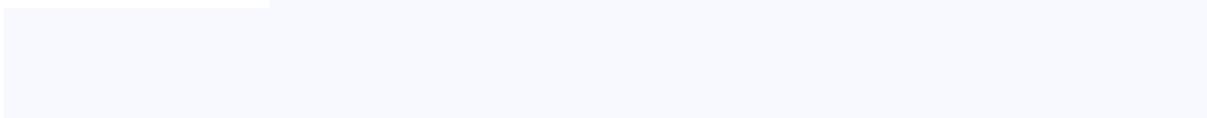
※最新のSerialIDはS1625135339になっています。

以下は、「パラメーターの入力」で設定する項目を一つずつ説明しています。

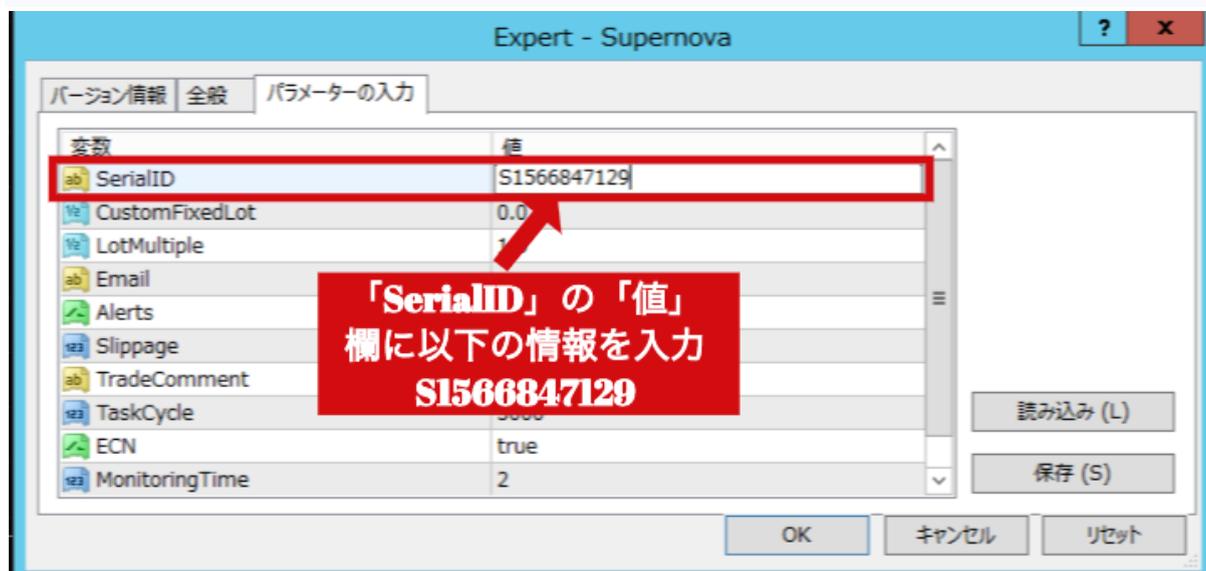
①まず、一番上の項目「SerialID」の「値」の欄に以下の情報を入力してください。

(※入力を間違えないようにコピー&ペーストをしましょう)

「SerialID」入力内容



S1625135339

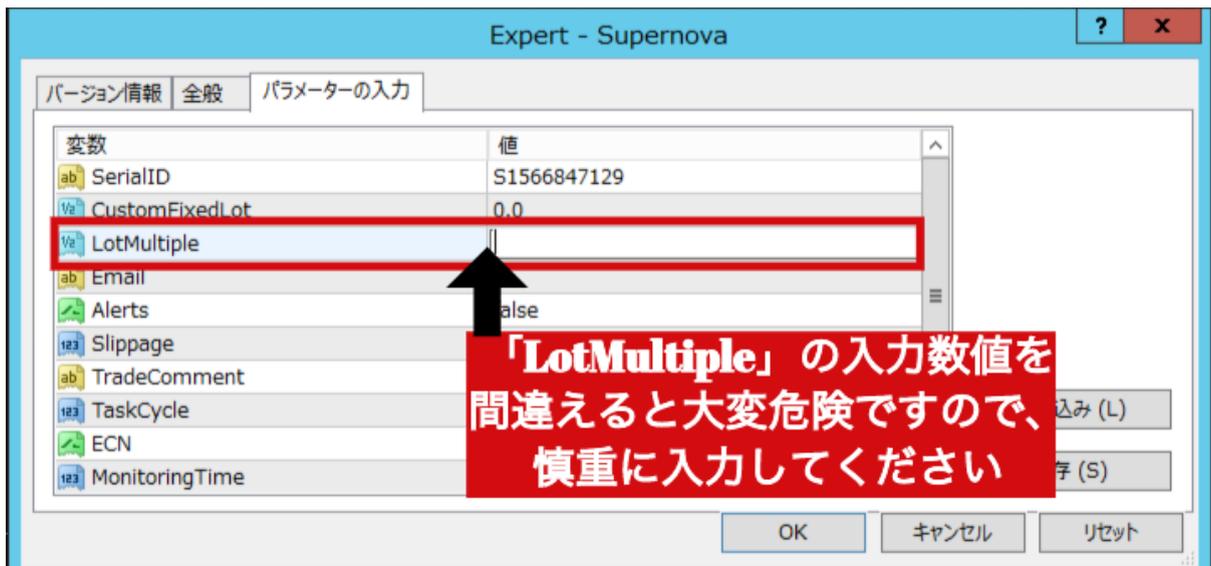


※最新のSerialIDはS1625135339になっています。

②次に3行目の項目「LotMultiple」です。

これから運用するロット(取引単位)の倍率を設定する項目になるので、入力を間違えると大変危険です。

慎重に入力していきましょう。



今回は、以下のとおり証拠金別の「LotMultiple」の参考数値が指定されています。

ご自身の入金した証拠金にあわせて設定してください。

証拠金 (ご自身の口座に入金している金額)	「LotMultiple」の設定数値
100万円	1.0
90万円	0.9

80万円	0.8
70万円	0.7
60万円	0.6
50万円	0.5
40万円	0.4
30万円	0.3
20万円	0.2
10万円	0.1(最小設定数値)

【注意点】

・証拠金はボーナス込みで考えてください。

(XMはユーザーの入金額に応じてボーナスを用意しています)

・「**LotMultiple**」はロット数ではなく、「ロット倍率」を表しています。

(例えば、**0.1**を選ぶとロット数は**0.01**になります。つまり、実際のロット数は『「**LotMultiple**」

×0.1』になります)

・推奨証拠金は「**10万円以上～**」で、「**LotMultiple**」の最小設定数値は「**0.1**」となります。

(なので、最小設定数値は**0.1**以下にできず、証拠金が**10万円**より少なければ少ないほどリスク

が上がってしまいます)

これだけでは分かりづらいと思うので、1トレード**1,000円**の損失が発生した場合で詳しく説明しま

すと、

・証拠金**10万円**→**1%**の損失

・証拠金**5万円**→**2%**の損失

・証拠金1万円→10%の損失

となります。つまり、証拠金が少なければ少ないほど損失の割合が大きくなり、リスクが上がって
いますね。

そして、「LotMultiple」の最小設定数値は0.1(=0.01ロット)でそれより小さく設定できないの
で、リスクを抑えるために推奨証拠金は「10万円以上～」となっているわけです。

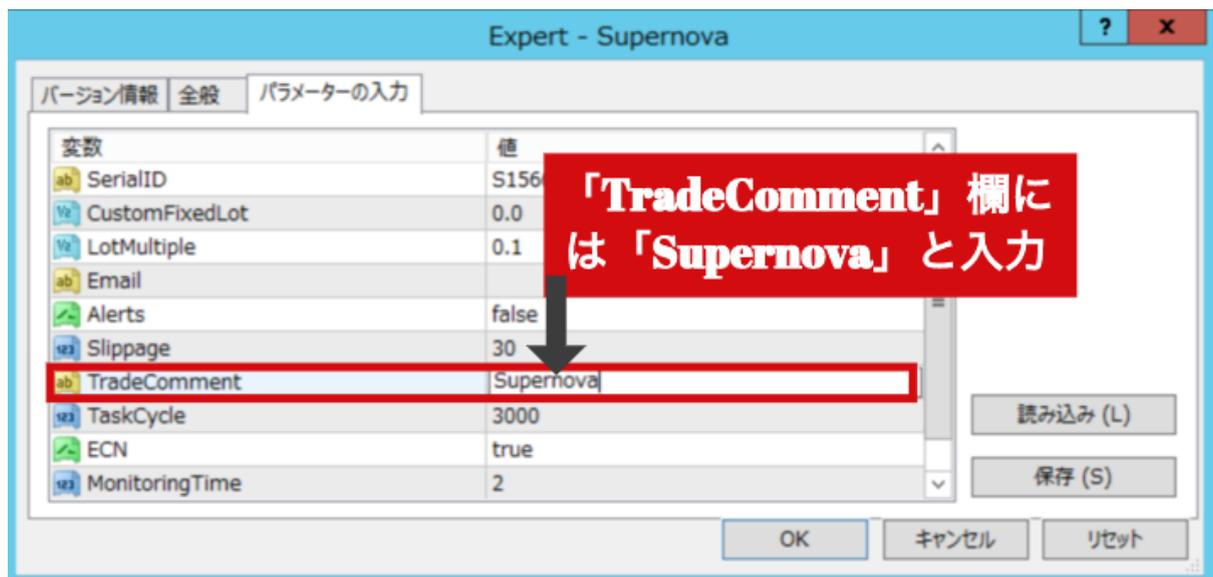
・上記の「LotMultiple」の参考数値はあくまで目安であり、それより上げたり下げたりすることも
可能ですが、自己責任でお願いします。

(証拠金に対して過剰な数値に設定するのは控えましょう。長期にわたって安定した資産運用が
できなくなる可能性があります。)

・100万円以上運用される方は個別にTHE HEDGE FUND事務局までご連絡ください。

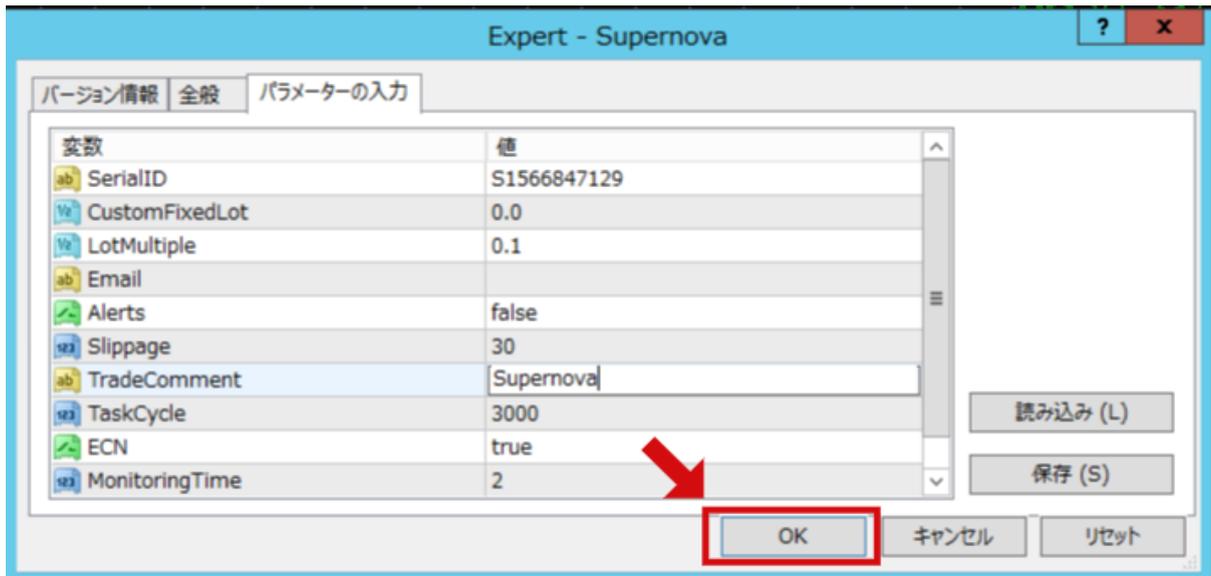
③次に7行目の項目「TradeComment」です。

トレード履歴を表示するMT4のコメント欄にEAの名称を表示することができるので、「THE HEDGE FUND」と入力してください。



④「パラメーターの入力」で設定する項目は、これで終了です。

設定が完了しましたら、「OK」をクリックしてください。



(6) MT4のチャート画面に戻って、右上に「THE HEDGE FUND」と「顔マーク」が表示されている

ことを確認してください。

これまで解説した手順通りに作業していただければ、「顔マーク」は「笑顔マーク」になっているは

ずです。

もし「顔マーク」が「不機嫌マーク」なら、「自動売買」ボタンがONになっていません。

ツールバーの「自動売買」をクリックして「笑顔マーク」に変えておきましょう。

「笑顔マーク」をクリックすると、Expert-THE HEDGE FUNDを表示することができます。

LotMultipleを確認したい・設定し直したいときは笑顔マークをクリックしてください。



「不機嫌マーク」から「笑顔マーク」になると、自動売買はOFFからONになります。

(7) 次は、MT4の「気配値表示」ウィンドウに、以下のトレード対象となる15種類の通貨ペアが表示

されているかを確認してください。

初心者の方は、**USDJPY**(米ドル/円)と**EURUSD**(ユーロ/米ドル)のみの表示をおすすめいたし

ます。逐一、利確・損切りを手動で行える方はその他**13種類**の通貨ペアを表示してもよろしいか

と思います。

(1) **USDJPY**(米ドル/円)

(2) **EURJPY**(ユーロ/円)

(3) **EURUSD**(ユーロ/米ドル)

(4) **EURCHF**(ユーロ/スイスフラン)

(5) **EURGBP**(ユーロ/ポンド)

(6) **GBPJPY**(ポンド/円)

(7) **GBPUSD**(ポンド/米ドル)

(8) **GBPCHE**(ポンド/スイスフラン)

(9) **GBPAUD** (ポンド/豪ドル)

(10) **AUDJPY** (豪ドル/円)

(11) **AUDUSD** (豪ドル/米ドル)

(12) **CHEJPY** (スイスフラン/円)

(13) **CADJPY** (カナダドル/円)

(14) **NZDUSD** (ニュージーランドドル/米ドル)

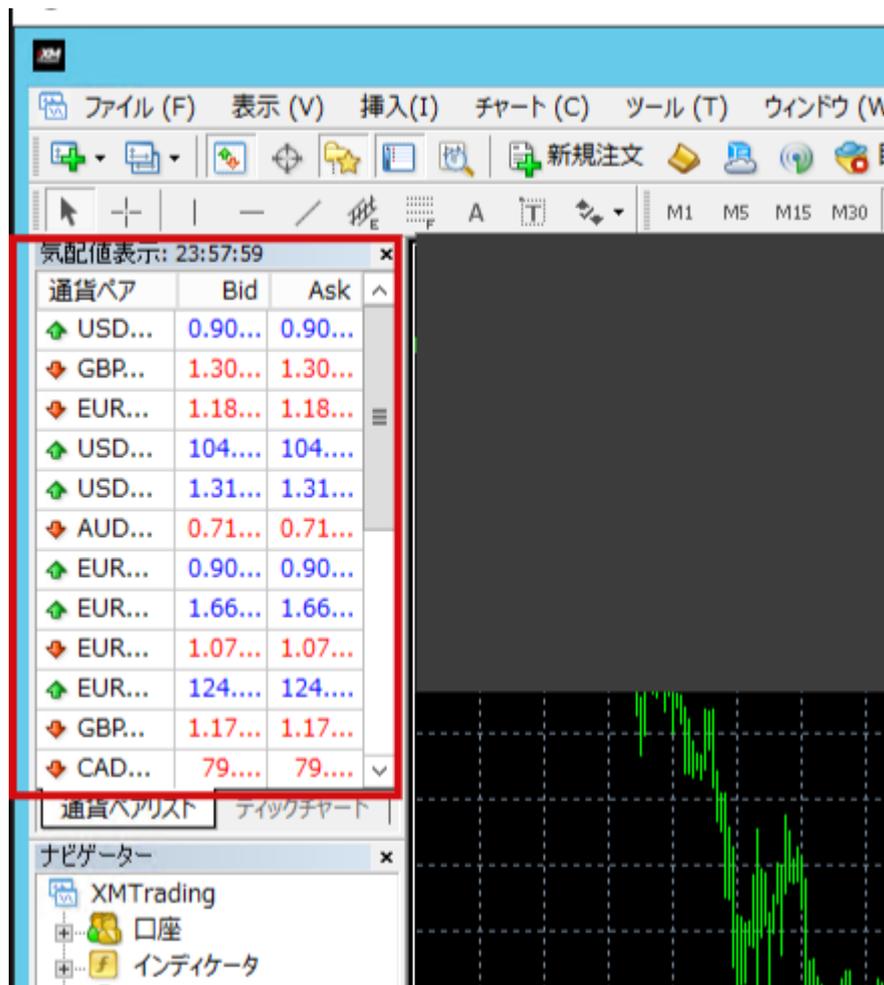
(15) **NZDJPY** (ニュージーランドドル/円)

注) 対象通貨ペアが「気配値表示」ウィンドウに表示されていないと、対象通貨ペアに対するEAのトレードが反映されないため、必ず表示させるようにしてください。表示方法は以下に説明しています。

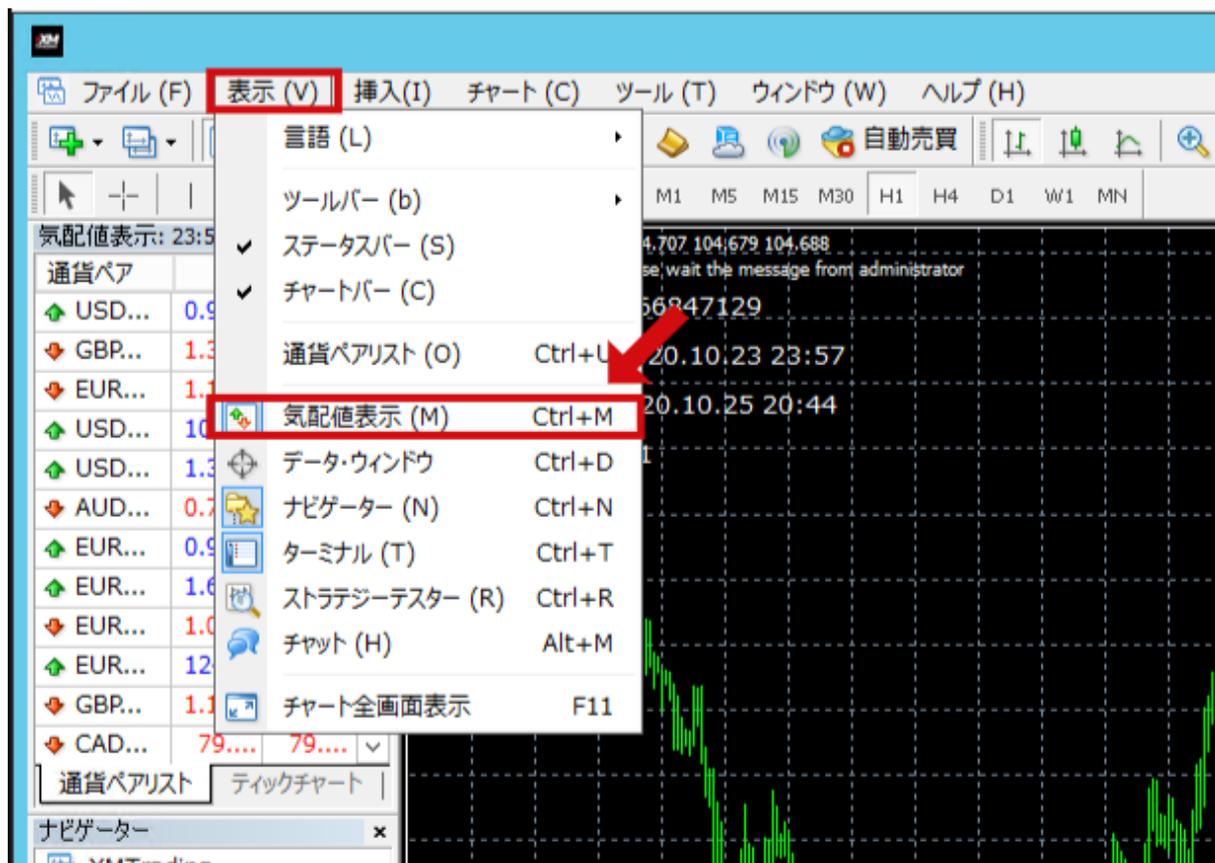
※USDJPY(米ドル/円)とEURUSD(ユーロ/米ドル)のみを表示する初心者の方は、飛ばしてください。

以下は、「気配値表示」ウィンドウの通貨ペアの確認方法を説明しています。

①MT4画面左上に「気配値表示」ウィンドウが表示されています。



「気配値表示」ウィンドウが表示されていない場合、画面上部のメニューバーの左から2つ目にある「表示」をクリックするとメニューが下に展開するので、その中から「気配値表示」をクリックしてください。



すると、MT4画面左に「気配値表示」ウィンドウが現れます。

②現れた「気配値表示」ウィンドウに先ほど上記で示した15種類の通貨ペアが全て表示されているか確認してください。

15種類の通貨ペアが全て表示されていればOKです。

(※対象となる15種類の通貨ペア以外の通貨ペアが表示されていても、そのまま大丈夫です。)

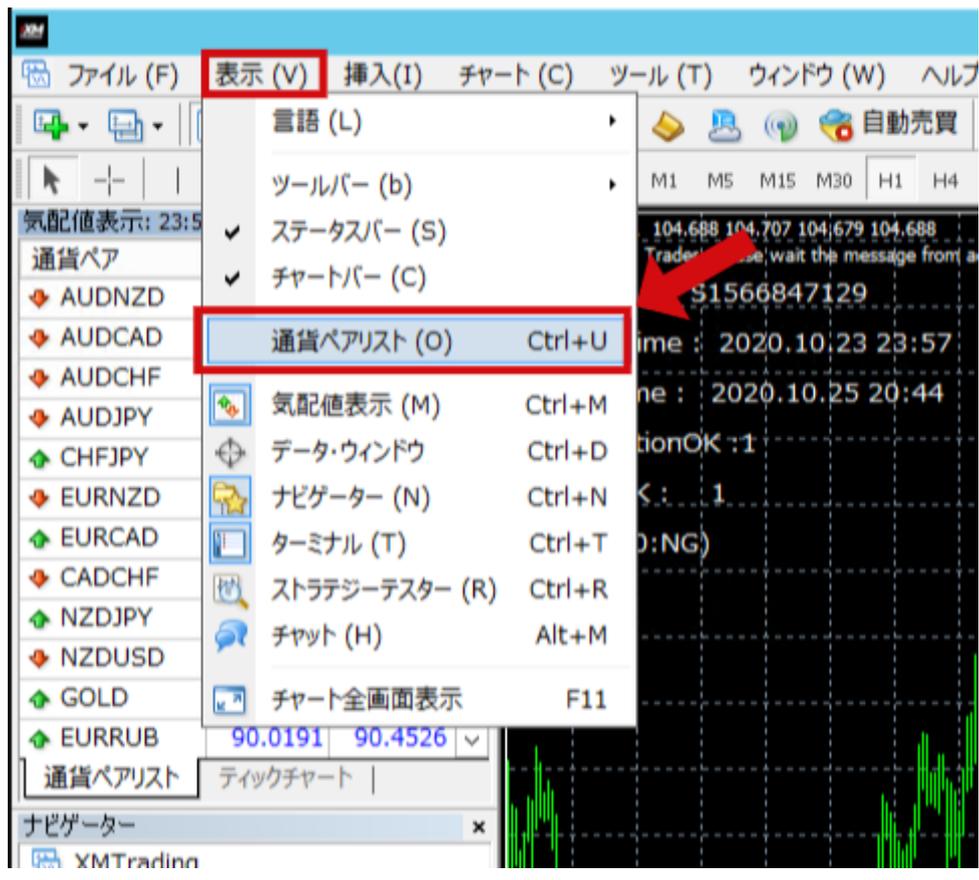
「気配値表示」ウィンドウに表示されていない通貨ペアがある場合は、下記の【「気配値表示」

ウィンドウに通貨ペアを追加する手順】を参考にしてください。

【「気配値表示」ウィンドウに通貨ペアを追加する手順】

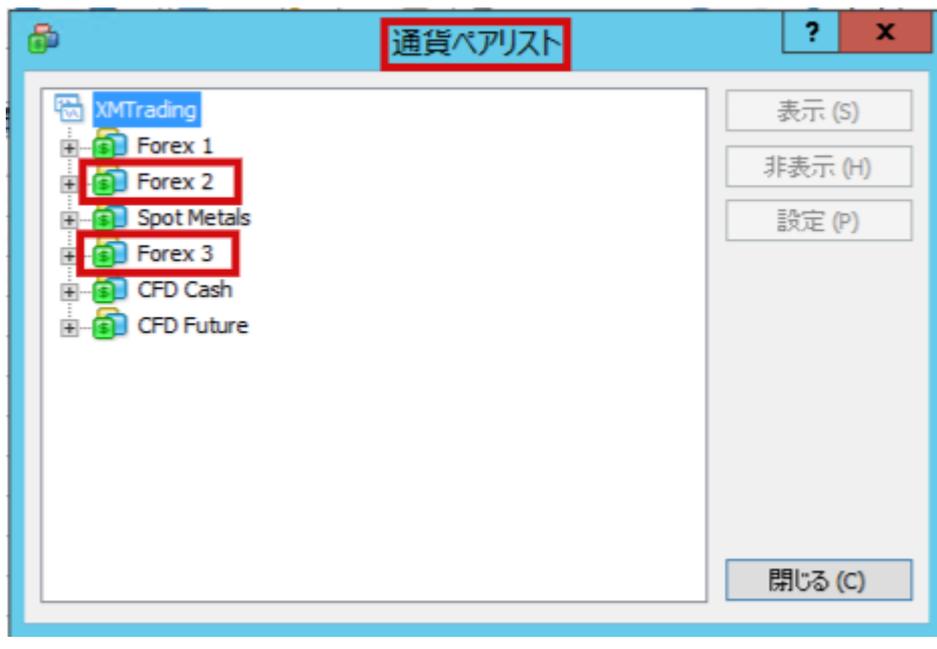
①まず、MT4画面上部のメニューバーの左から2つ目にある「表示」をクリックしてください。

下に展開したメニューから「通貨ペアリスト」をクリックしてください。



②「通貨ペアリスト」のポップアップウィンドウが開くので、リストの中から追加したい対象通貨ペアを探していきます。

今回トレード対象となる15種類の通貨ペアリストが格納されているリストは、「Forex2」もしくは「Forex3」になります。



「Forex2」にはトレード対象となる15種類の通貨ペアのうち、以下の4通貨ペアが格納されています。

・AUDJPY(豪ドル/円)

・CADJPY(カナダドル/円)

・NZDJPY(ニュージーランドドル/円)

・NZDUSD(ニュージーランドドル/米ドル)

また、「Forex3」にはトレード対象となる15種類の通貨ペアのうち、以下の11通貨ペアが格納さ

れています。

・AUDUSD (豪ドル/米ドル)

・CHFJPY (スイスフラン/円)

・EURCHF (ユーロ/スイスフラン)

・EURJPY (ユーロ/円)

・EURUSD (ユーロ/米ドル)

・GBPAUD (ポンド/豪ドル)

・GBPCHF (ポンド/スイスフラン)

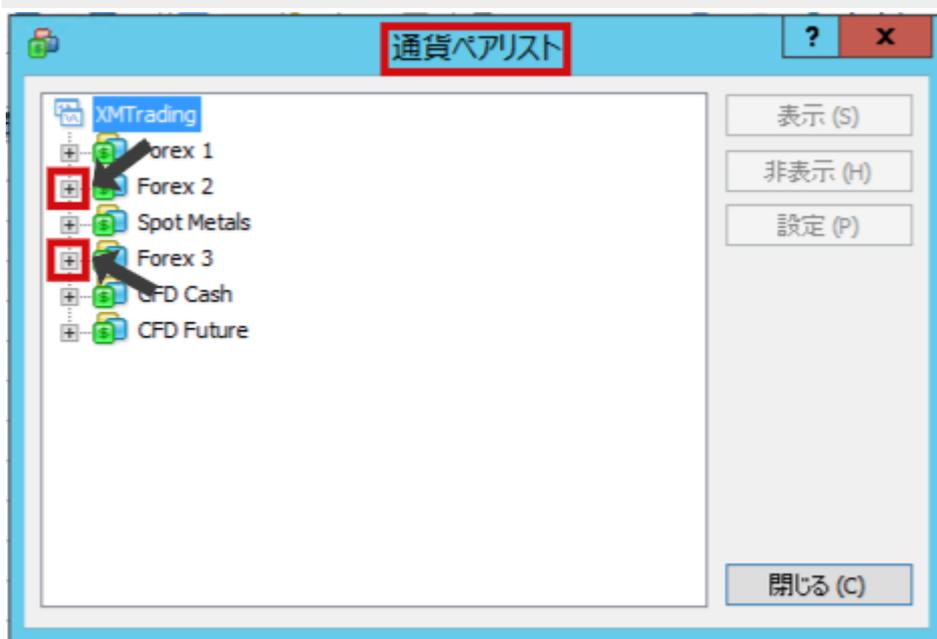
・GBPJPY (ポンド/円)

・GBPUSD (ポンド/米ドル)

・USDJPY(米ドル/円)

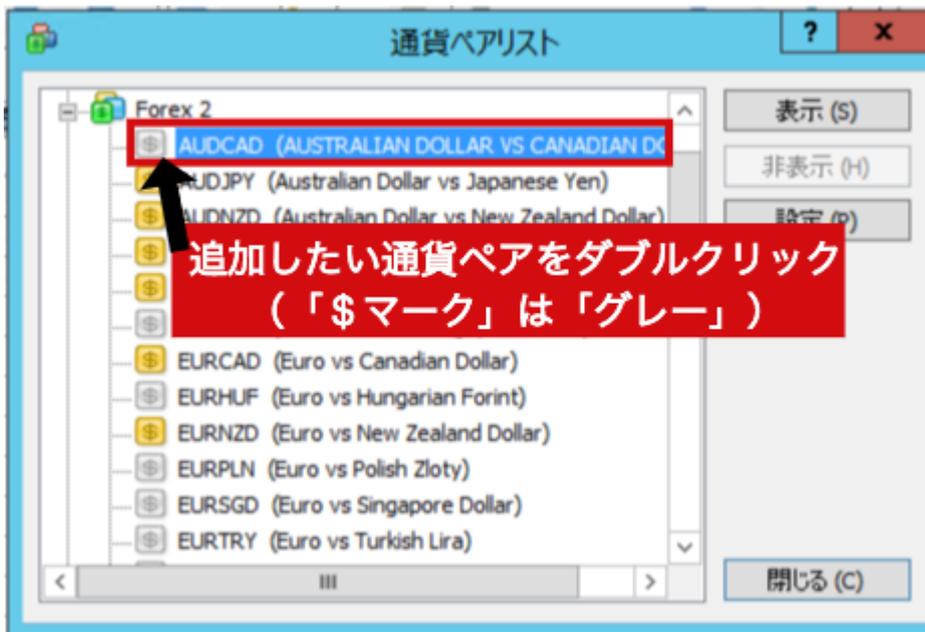
③「Forex2」「Forex3」から追加すべき通貨ペアがあれば、「通貨ペアリスト」ウィンドウの「

Forex2」「Forex3」の左にある「+」をクリックしてください。



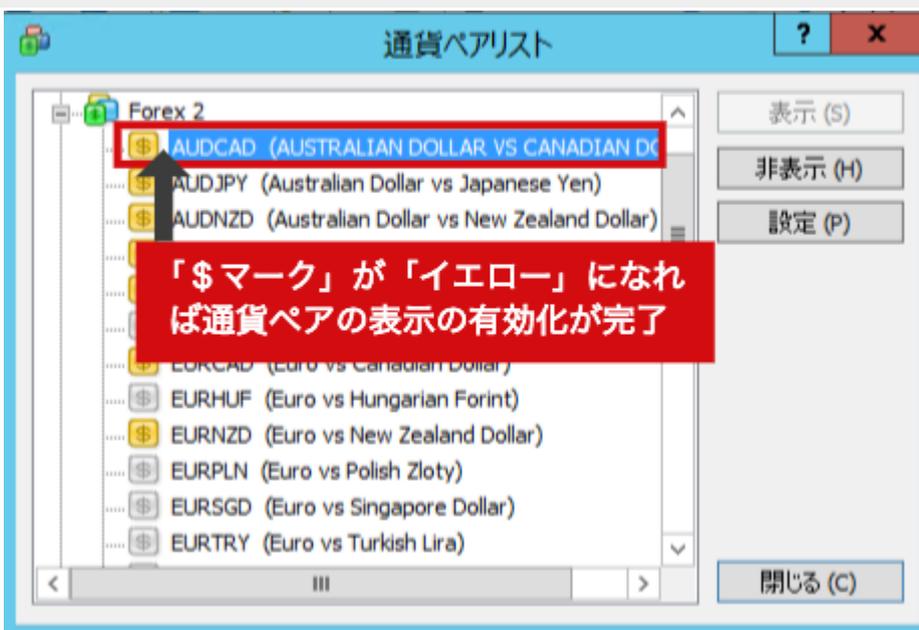
④「Forex2」「Forex3」に格納されている通貨ペアリストが表示されるので、追加する通貨ペア

(「\$マーク」が「グレー」)をダブルクリックしてください。



⑤追加する通貨ペアをダブルクリックすると、「\$マーク」が「イエロー」になります。

「イエロー」になれば、その通貨ペアは表示が有効化されたということです。



⑥通貨ペアの追加表示作業が完了したら、「通貨ペアリスト」ウィンドウの右下にある「閉じる」を

クリックし、終了してください。

トレード対象となる15種類の通貨ペアが「気配値表示」ウィンドウに表示されているか確認してく

ださい

(8)以上で、「**THE HEDGE FUND**」を稼働させるためのユーザー側の作業は完了です。

(※この時点では、まだ「**THE HEDGE FUND**」は稼働しません)

この後、**THE HEDGE FUND**事務局で認証作業があるので、これが終われば「**THE HEDGE**

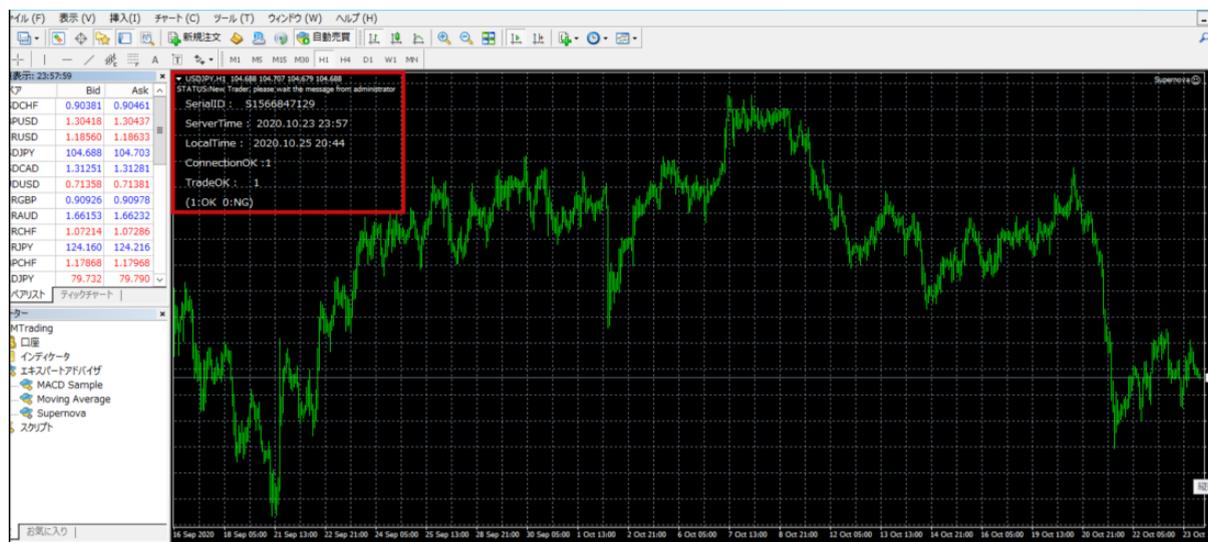
FUND」を稼働させることができます。

それでは最後に「**THE HEDGE FUND**」を使った自動売買トレードの開始までの手順を確認してい

きましょう。

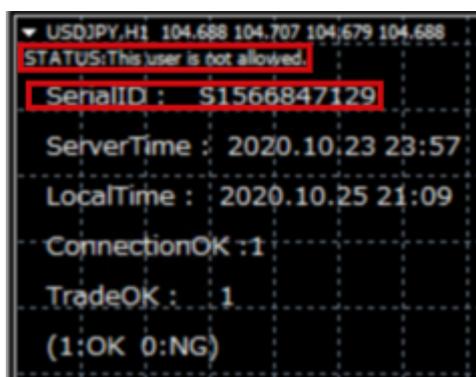
(1) 今までの「THE HEDGE FUND」をMT4に設定する作業を完了してMT4のチャート画面に戻る

と、画面左上に「THE HEDGE FUND」が反映されている旨のメッセージが表示されています。



しかし、反映してすぐの時点では以下のように表示されており、自動売買トレードは開始していま

せん。



「THE HEDGE FUND」反映後すぐのMT4画面表示

STATUS: This user is not allowed.

(=このユーザーは許可されていません。)

SerialID: S1625135339

画面表示の「TradeOK」について

・「TradeOK: 1」→『ツールバーにある「自動売買」と『EA全般の「自動売買」設定』の両方の設定が有効になっています。

(これまでの手順どおりに作業していただければ、「1(OK)」になります)

・「TradeOK: 0」→「自動売買」ボタンがオフになっている可能性があります。

(ツールバーにある「自動売買」ボタンを確認して、オフからオンに変えましょう)

(※「自動売買」ボタンをオンにしても「TradeOK:0」のままであれば、再度このマニュアルの『「

THE HEDGE FUND」の基本設定を行う』項目と『MT4に設定した「THE HEDGE FUND」をMT4の

チャートに反映する』項目の手順を確認・作業した上でMT4を再起動してください)

(MT4の再起動は、「×」ボタンをクリックしデスクトップに戻り、デスクトップのMT4のアイコンをダ

ブルクリックしてください)

(2)無事「THE HEDGE FUND」がMT4チャートに反映されると、これよりTHE HEDGE FUND事務

局側の認証手続きが行われます。

受付の際に申請された口座情報と「THE HEDGE FUND」を設定した口座情報に相違がないか確

認が行われます。

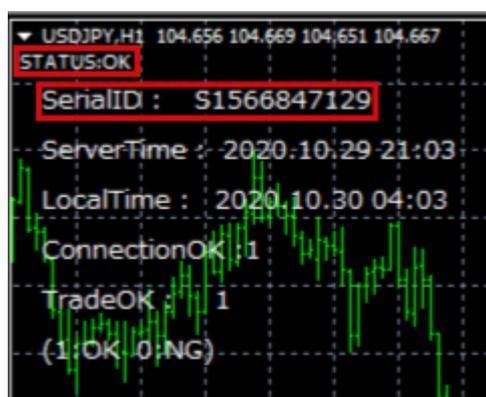
問題がなければ認証が許可され、「THE HEDGE FUND」の自動売買トレードが可能になります。

認証には少したけ時間がかかりますので、しばらくお待ちくださいね。

(3) 認証手続きが終わるとTHE HEDGE FUND事務局からメール連絡があるので、メールが届いたらMT4を再起動してください。

(MT4の再起動は、「×」ボタンをクリックしデスクトップに戻り、デスクトップのMT4のアイコンをダブルクリックしてください)

MT4を再起動すると、「THE HEDGE FUND」が反映されている左上の画面は以下のように表示されます。



認証許可後のMT4画面表示

STATUS:OK

SerialID:S1625135339

MT4を起動してもトレード可能の判定にならない場合は、Supernova事務局あてにご相談ください。

以上で、MT4に「THE HEDGE FUND」を設定し稼働させる手順は完了しました。

本当にお疲れ様でした！

これより、「THE HEDGE FUND」での資産運用が始まりますね。

長期的に資産を増やしていただければ、幸いです。

注) 仮想サーバー(VPS)への切り替えは、相場が動いていない土日に行っていただくのが安全です。

(平日に切り替えは行わないでください)

なぜならば、

1.最初は自宅PCで「THE HEDGE FUND」を稼働する

2.後々VPSに移行する

という流れを検討されてる場合、自宅PCで「THE HEDGE FUND」を稼働させたままVPSにも設

置してしまうと、同時に2つ稼働されているような状態になってしまい、

・VPS に設置した瞬間にエントリーなどが起こると、二重エントリーなどが発生する場合 がある

・逆に決済の場合、うまく切り替えないと永遠に決済されない、ということも起こりえる

可能性があるからです。

結論から言いますと、最初から長期的な視点で

・仮想サーバー(VPS)

・自宅PC

のどちらかに決めて「THE HEDGE FUND」を設置・稼働していくのが確実だということです。

